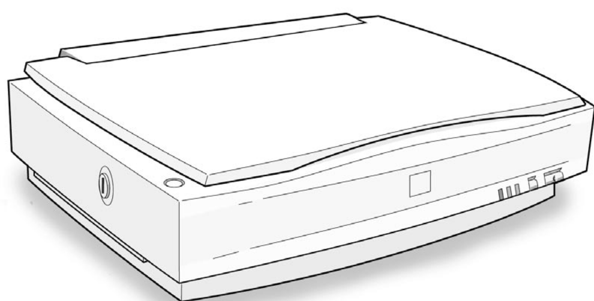
EPSON

CONTENTS

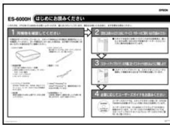
ES-6000H
ネットワークガイド

スキャナをネットワーク環境で利用する手順を説明しています。



4011567-03
XXX

取扱説明書の種類と使い方



はじめにお読みください

同梱物と取扱説明書のご案内をしています。製品をお使いになる前にお読みください。



安全にお使いいただくために／サービス・サポートのご案内

安全にお使いいただくためのご注意、困ったときの問い合わせ先などをご案内しています。ご使用の前に必ずお読みください。



スタートアップガイド

スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。



ネットワークガイド（本書）

スキャナをネットワーク環境で利用する手順を説明しています。



ES-6000H ソフトウェア CD-ROM

■ユーザーズガイド
EPSON TWAIN Proの詳細・スキャナビボタンの使い方・オプションの使い方などを説明しています。

■ネットワークガイド
ネットワークガイドの PDF 版です。サーバなどにインストールすれば、クライアントが共有できます。

■アプリケーションガイド
CD-ROMに収録されているTWAIN対応アプリケーションについて説明しています。

☞「ヘルプとユーザーズガイドのご案内」54 ページ

本書のもくじ

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。


ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 95 operating system日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system日本語版
Microsoft® Windows NT® operating system Version3.51日本語版
Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版
Microsoft® Windows® 2000 operating system日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system日本語版
の表記について
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows NT3.51、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Meと表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows NT3.51、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Meを総称する場合は［Windows］、複数のWindowsを併記する場合は［Windows NT/95］のように、Windowsの表記を省略することがあります。

PageManagerはNew Soft, Inc.の商標です。
Adobe、Adobe Photoshop、AcrobatはAdobe Systems Incorporatedの各国での商標または登録商標です。
［Adobe Photoshop］および［Adobe Acrobat Reader］はAdobe Systems Incorporatedの著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべてAdobe Systems Incorporatedに帰属します。
PC-9801/9821シリーズおよびPC98-NXシリーズは日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、DOS/V、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Appleの名称、ロゴ、Macintosh、PowerMacintosh、Power Book、漢字Talk、Apple Talk、LocalTalk、EtherTalk、ColorSync、Open TransportおよびTrueTypeはApple Computer,Inc.の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTおよびInternet Explorerは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
［Internet Explorer］は米国マイクロソフト社の著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべて米国マイクロソフト社に帰属します。
Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。
そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ここでは、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明しています。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

まず、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

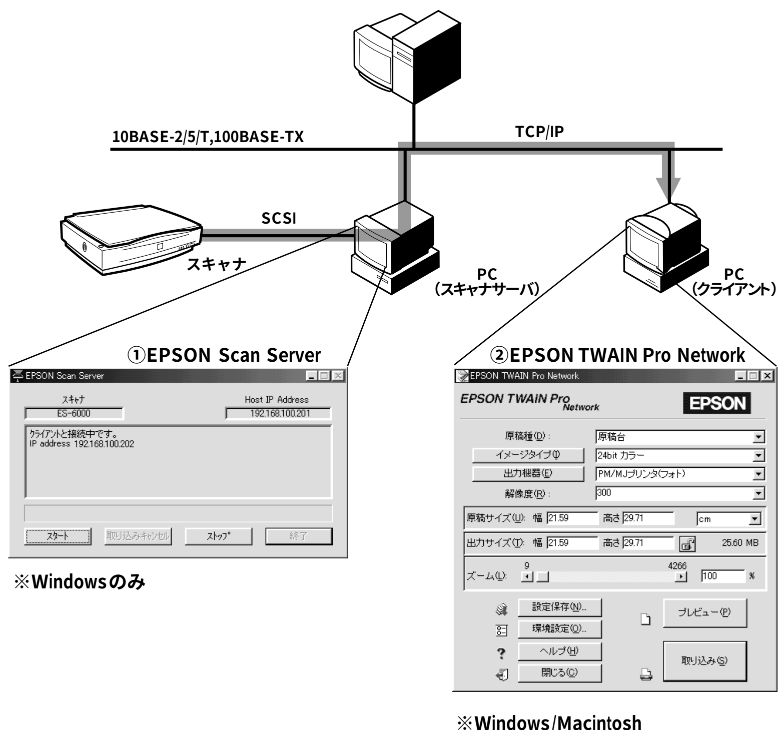
スキャナをネットワーク環境で利用するには、2つのソフトウェアが必要になります。どちらも、本製品に付属しています。

①EPSON Scan Server（Windowsのみ）

スキャナを接続したPCにインストールします。このソフトウェアを起動すると、スキャナをネットワーク上の他のPCで利用できるようになります。

②EPSON TWAIN Pro Network（Windows/Macintosh）

スキャナを利用したいPCにインストールします。そのPCでTWAIN対応アプリケーションを使ってEPSON TWAIN Pro Networkを呼び出せば、スキャナからネットワーク経由で画像を取り込むことができます。



既にネットワーク環境を構築済みの場合は、前記のソフトウェアをインストールするだけでご利用いただけます。またネットワーク環境が未構築の場合でも、サーバ専用機の導入などの複雑な作業は必要ありませんので、比較的簡単に導入いただけます（ただしTCP/IPの設定などが必要になります）。

「TCP/IP設定」16 ページ


ポイント

本書では、スキャナを接続したPCを［スキャナサーバ］、スキャナを共有する他のPCを［クライアントPC］と呼びます。

動作環境

スキャナをネットワークで利用するには、次の環境が必要です。

対応スキャナ

ES-6000H

ネットワーク環境

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- スキャナサーバ(EPSON Scan Server)とクライアントPC(EPSON TWAIN Pro Network)はTCP/IPプロトコルで通信するため、両方にIPアドレスが必要です(EPSON Scan ServerはDHCPに対応しています。ただしDHCPではIPアドレスが自動的に割り当てられるため、クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを使用する際、スキャナサーバに割り当てられたIPアドレスを都度指定し直す必要があります。IPアドレスが頻繁に変わると不便ですので、スキャナサーバはDHCPによる自動取得をせず、個別にIPアドレスを設定することをお勧めします)。
- ネットワーク接続は10BASE-2/5/T、100BASE-TXのいずれの形態でも可能ですが、100BASE-TXの高速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。ネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になり、またスキャナサーバの解放が早くなります。
  (100BASE-TX専用HUBを使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。)
- 高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます(下記のページをご覧ください)。必要に応じて、スキャナを共有するPCのセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしてください。
  ☞「画像データ容量について」9 ページ
- スキャナ(サーバ)とクライアントPCは、同一セグメント内での使用をお勧めします(セグメントを超えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります)。

EPSON Scan Server

EPSON Scan Serverの動作環境は次の通りです。

CPU		スキャナサーバのCPUの処理速度が速いほど、画像取り込みも速くなります。できるだけ処理速度が速いCPUを搭載したPCをお使いください。 スキャナサーバ専用機として使用する場合は、Intel Pentium以上、他の作業にも使用する場合は、200MHz以上の高速なCPU搭載機を強く推奨します。
OS		• Windows 95/98/Me • Windows NT3.51/4.0 Server/Workstation • Windows 2000 Server/Professional このほかのOSでは使用できません。
表示	解像度	640×480ドット以上
	色数	256色以上
メモリ		クライアントPCで画像を取り込む際、一時的にスキャナサーバのメモリを使用します（データが通過するのみで、蓄積はされません）。画像データ容量にもよりますが、メモリ容量は多いほど有利なため64MB以上を推奨します。
ハードディスク		基本的に使用しませんが、メモリ容量が少ない場合は一時的に使用される場合があります。
ネットワークボード		PCメーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること
プロトコル		TCP/IPプロトコルが組み込まれ、IPアドレスが設定されていること
SCSIボード		エプソン推奨のSCSIボードを使用し、スキャナが正しく接続されていること

スキャナ共有中の並列での作業について

クライアントPCで画像を取り込んでいる間、スキャナサーバでは他の作業（ワープロなど）を行うことができます。ただしクライアントPCで画像を取り込む際はスキャナサーバのCPUパワーを消費するため、スキャナサーバにはできるだけ処理速度が速いCPUを搭載したPCをお使いください。取り込む画像のデータ容量にもよりますが、スキャナサーバが非力な場合は取り込み時間が遅くなったり、またスキャナサーバで使用している他のソフトウェアの応答速度が遅くなる場合があります。

スキャナサーバでの画像取り込みについて

スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込みたい場合は、EPSON Scan Serverに加えて、EPSON TWAIN Pro NetworkおよびTWAIN対応アプリケーション（PageManager Network Editionなど）をインストールしてください。

そして画像を取り込む時は、EPSON Scan Serverを起動したまま、EPSON TWAIN Pro Networkを使用してください。

EPSON TWAIN Proでも画像を取り込むことができますが、EPSON TWAIN Proの使用中は、同一スキャナに対してEPSON Scan Serverを起動できません（スキャナをネットワーク利用できません）。



- **EPSON TWAIN ProとEPSON TWAIN Pro Networkは、インストール後の設定などが若干異なりますが、TWAIN起動後の操作方法（取り込み手順）はまったく同じです。**
- **スキャナサーバにEPSON TWAIN ProおよびPageManager Network Editionをインストールした場合は、スキャナビボタンを使用しての取り込みができます。**
  ただし、EPSON Scan Serverを起動している間は、スキャナビボタンを使用してスキャナサーバに画像を取り込むことはできません。（スキャナサーバに、スキャナビボタンを装備した他のEPSON製スキャナをデイジーチェーンしている場合も同様です）

EPSON TWAIN Pro Network

EPSON TWAIN Pro Networkでの画像取り込みに必要な環境は次の通りです。

Windowsの場合

CPU		Pentium以上(MMX Pentium 166MHz以上を推奨)
OS		• Windows 95/98/Me • Windows NT3.51/4.0 Workstation • Windows 2000 Professional このほかのOSでは使用できません。またWindows 95でも、16bit版のTWAIN対応アプリケーションでは使用できませんのでご注意ください。
表示	解像度	640×480ドット以上(1,024×768ドット以上を推奨)
	色数	High Color(16ビット)以上(True Color(32ビット)を推奨) ※ 256色表示になっている場合、表示解像度を下げる(例:1,024×768→800×600)と、High Colorで表示できるようになります。
メモリ		カラー原稿の取り込みでは、64MB以上を推奨します。 メモリ容量は、多いほど有利です。
ハードディスク		必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。
プロトコル		TCP/IPプロトコルが組み込まれ、IPアドレスが設定されていること
ネットワークボード		PCメーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること

Macintoshの場合

CPU		PowerPC(68000系では使用不可)
OS		Mac OS 7.6.1以上
ネットワークソフト		Open Transport1.1.1以上必須
表示	解像度	640×480ドット以上(1,024×768ドット以上を推奨)
	色数	32,000色以上(1,670万色を推奨)
メモリ		カラー原稿の取り込みでは、64MB以上を推奨します。 メモリ容量は、多いほど有利です。
ハードディスク		必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。
TCP/IP		IPアドレスが設定されていること

画像データ容量について

画像取り込み時の解像度などの設定によっては、膨大な量のデータがネットワーク上を流れてしまいます。そのため、取り込む画像の用途に合わせて、適切な解像度で取り込んでください。解像度設定の目安は次の通りです。

取り込む画像の用途	解像度	容量の目安（非圧縮）
文書ファイリング	300dpi	A4、モノクロで約1.0MB
ディスプレイ表示用途のみ	96dpi	1,024×768ドット、24bitカラーで約4.0MB
EPSON カラーインクジェットプリンタでのファイン印刷	150dpi	A4、24bitカラーで約6.1MB
EPSON カラーインクジェットプリンタでのフォト/スーパーファイン印刷	300dpi	A4、24bitカラーで約24.5MB
カラーレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、24bitカラーで約11MB
モノクロレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、8bitグレーで約3.7MB
文字原稿の認識（OCR）	400dpi	A4、モノクロで約1.8MB

備考/ご注意

- 解像度が2倍になると、容量は約4倍になります。また原稿サイズが2倍になると、容量は約2倍になります。
- 取り込む画像の容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Networkの［出力サイズ］項目で確認することができます。
- ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。
- 大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数（ネットワークの負荷）が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

スキャナサーバを早く解放するポイント

スキャナサーバの解放および、画像取り込みの速度を早くするポイントは次の通りです。

- 取り込み時の解像度設定を不必要に上げないこと
- クライアントPCのメモリ容量が多いこと
- ネットワークのデータ通信速度が速く、負荷が軽いこと
- スキャナサーバのCPUのクロック周波数が速いこと
- クライアントPCのハードディスク空き容量が多いこと
- スキャナサーバのメモリ容量が多いこと

MEMO

準備作業

ここでは、ネットワーク経由で画像を取り込むための準備作業について説明しています。

スキャナサーバの準備の流れ

スキャナサーバでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

①TCP/IP設定

まず、TCP/IPプロトコルを組み込む必要があります。TCP/IPは、スキャナサーバとクライアントPCが通信するために必要です。

☞「TCP/IP設定」16 ページ

TCP/IPのﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ

ﾊﾞｲﾝﾄﾞ | 詳細設定 | NetBIOS | DNS 設定 | ｹﾞｰﾄｳｪｲ | WINS 設定 | IP ｱﾄﾞﾚｽ

IP ｱﾄﾞﾚｽは DHCP ｻｰﾊﾞｰによって自動的にこのｺﾝﾋﾟｭｰﾀに割り当てられます。ﾈｯﾄﾜｰｸが自動的に IP ｱﾄﾞﾚｽを割り当てない場合は、ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者がｱﾄﾞﾚｽを割り当てます。この場合はｱﾄﾞﾚｽを入力してください。

IP ｱﾄﾞﾚｽを自動的に取得(O)

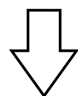
IP ｱﾄﾞﾚｽを指定(S)

IP ｱﾄﾞﾚｽ(I): 192 . 168 . 100 . 201

ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ(U): 255 . 255 . 255 . 0

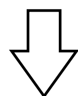
OK　ｷｬﾝｾﾙ

- スキャナサーバとして使用するPCが既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IPプロトコルは組み込み済みのはずです。組み込み済みの場合は、②に進んでください。
- TCP/IP設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。

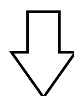


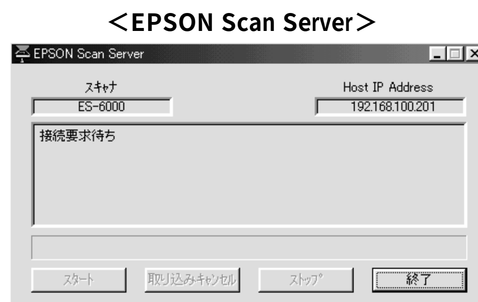
②スキャナをSCSIで接続

☞スタートアップガイド「Windows PCとの接続」14ページ



③情報ファイルをインストール(Windows NTを除く)
スキャナを接続するとプラグ&プレイで認識されるため、情報ファイルをインストールします(Windows 98/2000/Meでは、情報ファイルをインストールすると、EPSON TWAIN Proもインストールされます)。 Windows 95の場合 ☞スタートアップガイド「Windows 95/NTでのインストール」36ページ Windows 98の場合 ☞スタートアップガイド「Windows 98でのインストール」33ページ Windows 2000の場合 ☞スタートアップガイド「Windows 2000でのインストール」43ページ Windows Meの場合 ☞スタートアップガイド「Windows Meでのインストール」49ページ



④[EPSON Scan Server]をインストール	
スキャナをネットワーク上で共有するためのソフトウェア[EPSON Scan Server]をインストールします。 ☞「ソフトウェアのインストール(スキャナサーバ)」23 ページ スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込む場合は、EPSON TWAIN Pro Networkなども併せてインストールしてください。 ☞「ソフトウェアのインストール(クライアントPC)」30 ページ	＜EPSON Scan Server＞ 

クライアントPCの準備の流れ

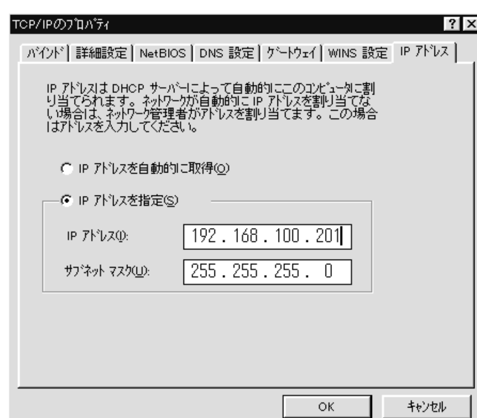
クライアントPCでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

Windowsの場合

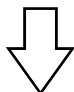
①TCP/IP設定

まず、TCP/IPプロトコルを組み込む必要があります。TCP/IPは、スキャナサーバとクライアントPCが通信するために必要です。

☞「TCP/IP設定」16 ページ



- クライアントPCが既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IPプロトコルは組み込み済みのはずです。組み込み済みの場合は、②に進んでください。
- TCP/IP設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。



②ソフトウェアをインストール

EPSON TWAIN Pro Networkおよび、PageManager Network EditionなどのTWAIN対応アプリケーションをインストールします。

☞「ソフトウェアのインストール(クライアントPC)」30 ページ

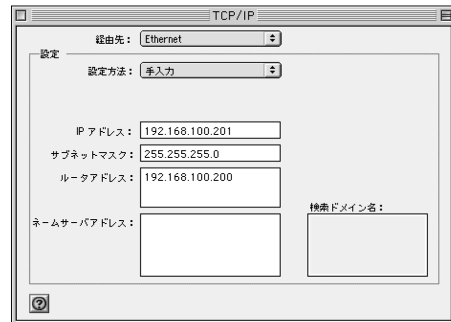
<PageManager Network EditionとEPSON TWAIN Pro Network>



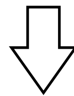
Macintoshの場合

①IPアドレスを設定

IPアドレスは、スキャナサーバとMacintoshが通信するために必要です。
☞「Macintoshの場合」22 ページ



Macintoshが既にネットワークに組み込まれていれば、IPアドレスは設定済みのはずです。設定済みの場合は、②に進んでください。



②ソフトウェアをインストール

EPSON TWAIN Pro Networkおよび、Presto! PageManagerなどのTWAIN対応アプリケーションをインストールします。
☞「ソフトウェアのインストール（クライアントPC）」30 ページ

<Presto! PageManagerとEPSON TWAIN Pro Network>



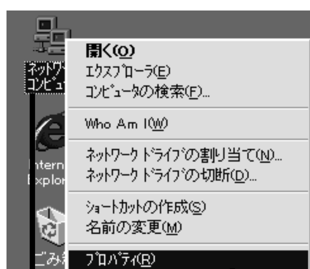
TCP/IP設定

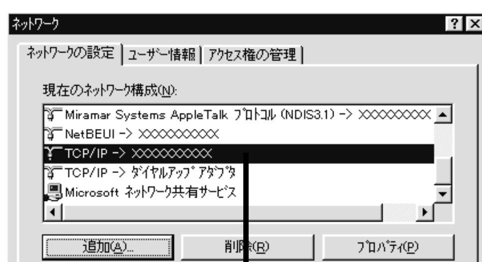


TCP/IP設定において、IPアドレスなどを設定する必要があります。IPアドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことです。
「用語集」88 ページ

Windows 95/98/Meの場合

1 **①［ネットワークコンピュータ］または［マイ　ネットワーク］アイコンを右クリックし、②［プロパティ］を選択します。③［現在のネットワーク構成］または［ネットワークコンポーネント］に、［TCP/IP］があることを確認します。**

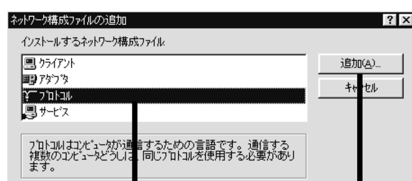


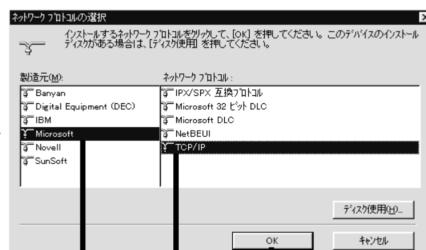


①右クリックして、　②クリックします　③確認します

2 **［TCP/IP］がない場合は、［追加］ボタンをクリックします。**
［TCP/IP］がある場合は、設定の必要はありません。［キャンセル］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。
「ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）」23 ページ
「ソフトウェアのインストール（クライアント PC）」30 ページ

3 **①［プロトコル］を選択し、②［追加］ボタンをクリックします。③［製造元］でMicrosoft、④［ネットワークプロトコル］でTCP/IPを選択し、⑤［OK］ボタンをクリックします。**
TCP/IP が追加されます。

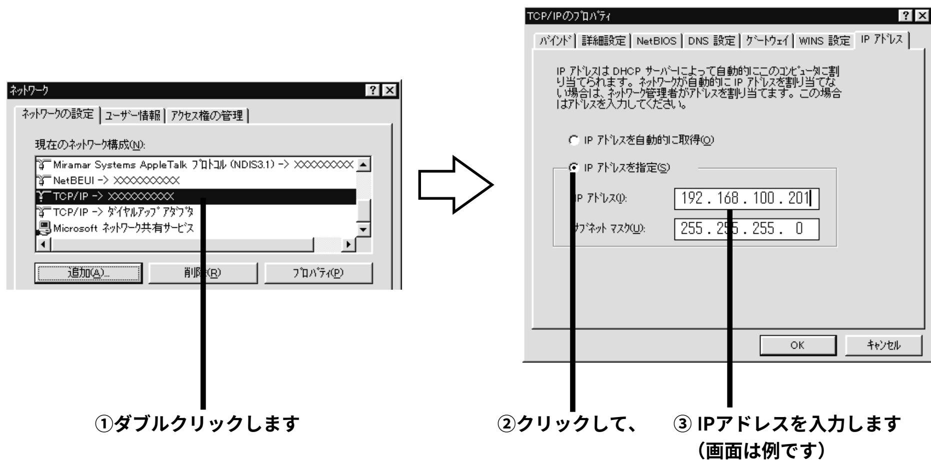




①クリックして、　②クリックします　③クリックし、④クリックして、　⑤クリックします

4 **①追加された［TCP/IP］をダブルクリックします。②［IPアドレスを指定］を選択し、③IPアドレスを入力します。**

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



5 **［OK］ボタンをクリックします。［ネットワーク］画面に戻るので、［OK］ボタンをクリックしてください。**

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると［再起動しますか？］と表示されるので、［はい］を選択してコンピュータを再起動してください。

●●● 23 ページ（スキャナサーバ）または30 ページ（クライアントPC）へ

Windows NT4.0の場合

Windows NT4.0（Server/Workstation）のCD-ROMが必要です。

1 **①［ネットワークコンピュータ］アイコンを右クリックし、②［プロパティ］を選択します。③［プロトコル］タブをクリックし、④［ネットワークプロトコル］に［TCP/IPプロトコル］があることを確認します。**



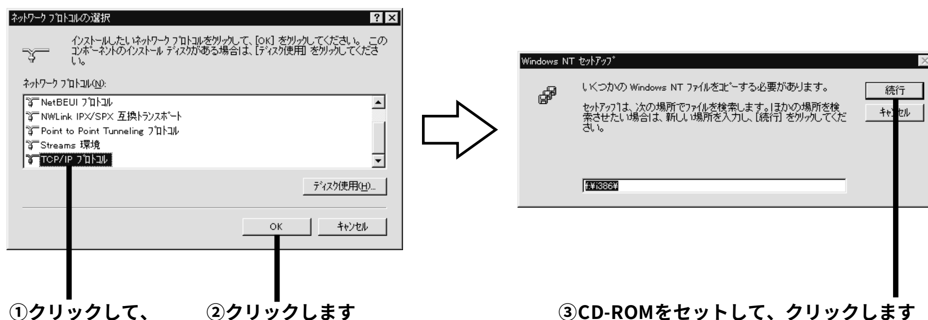
2 ［TCP/IPプロトコル］がない場合は、［追加］ボタンをクリックします。

［TCP/IP プロトコル］がある場合は、設定の必要はありません。［キャンセル］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。

☞「ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）」23 ページ
☞「ソフトウェアのインストール（クライアント PC）」30 ページ

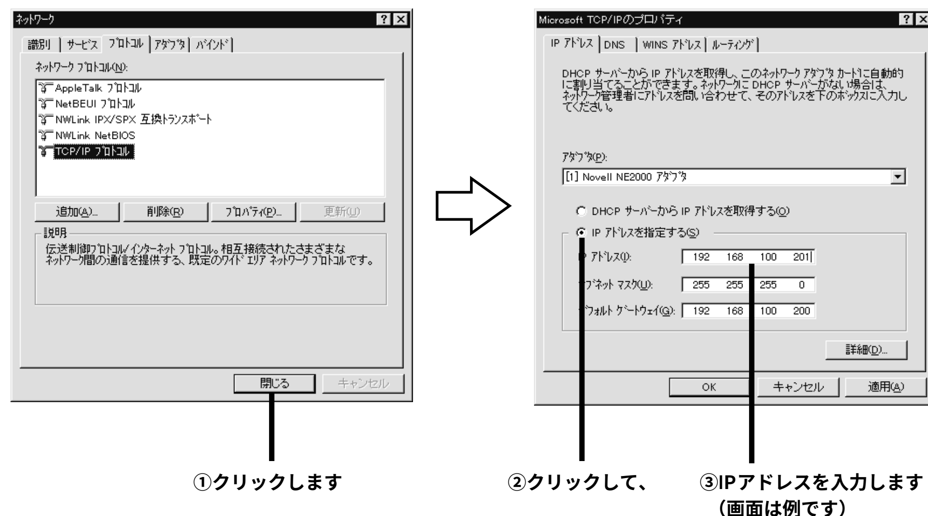
3 ①［ネットワークプロトコル］で TCP/IP プロトコルを選択し、②［OK］ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、③Windows NT4.0のCD-ROMをセットして、［続行］ボタンをクリックします。

右の画面は、CD-ROM ドライブが F ドライブの場合の例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



4 ［ネットワーク］画面に戻りますので、①［閉じる］ボタンをクリックします。右の画面が表示されますので、②［IPアドレスを指定する］を選択し、③IPアドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



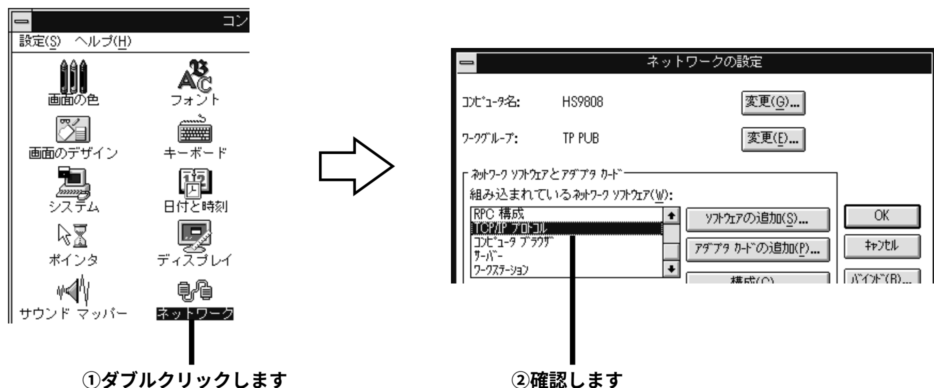
5 **［OK］ボタンをクリックします。**
これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると［今すぐコンピュータを再起動しますか？］と表示されますので、［はい］を選択してコンピュータを再起動してください。

●●● 23 ページ（スキャナサーバ）または30 ページ（クライアント PC）へ

Windows NT3.51の場合

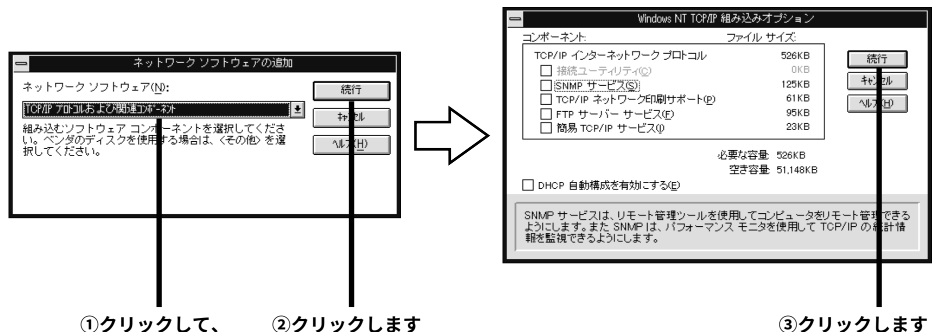
Windows NT3.51のCD-ROMが必要です。

1 **①［コントロールパネル］の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。②［組み込まれているネットワークソフトウェア］に、［TCP/IPプロトコル］があることを確認します。**



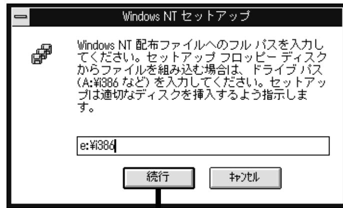
2 **［TCP/IPプロトコル］がない場合は、［ソフトウェアの追加］ボタンをクリックします。**
［TCP/IP プロトコル］がある場合は、設定の必要はありません。［キャンセル］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。
☞「ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）」23 ページ
☞「ソフトウェアのインストール（クライアント PC）」30 ページ

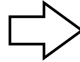
3 **①［TCP/IPプロトコルおよび関連コンポーネント］を選択し、②［続行］ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、③［続行］ボタンをクリックします。**

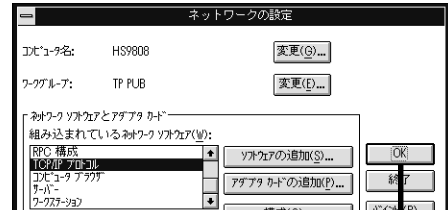


4 **①Windows NT3.51のCD-ROMをセットし、[続行] ボタンをクリックします。[ネットワークの設定] 画面に戻りますので、② [OK] ボタンをクリックします。**

左の画面は、CD-ROM ドライブが E ドライブの例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



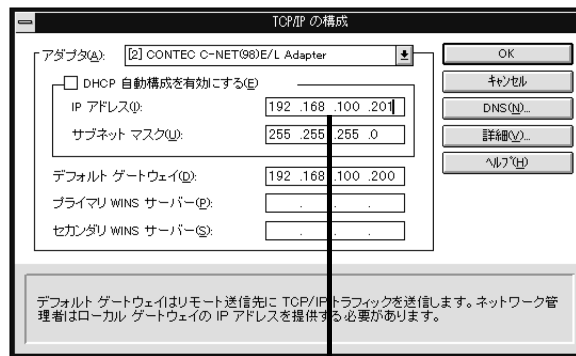




①CD-ROMをセットして、クリックします　　②クリックします

5 **[TCP/IPの構成] 画面が表示されるので、IPアドレスを入力します。**

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



IPアドレスを入力します（画面は例です）

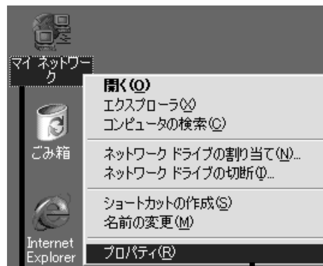
6 **[OK] ボタンをクリックします。**

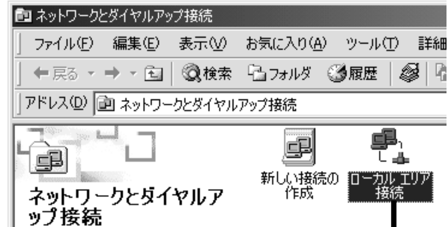
これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [ネットワークの設定が変更されました] と表示されるので、[再起動する] を選んでコンピュータを再起動してください。

●●● 23 ページ（スキャナサーバ）または30 ページ（クライアントPC）へ ➡

Windows 2000の場合

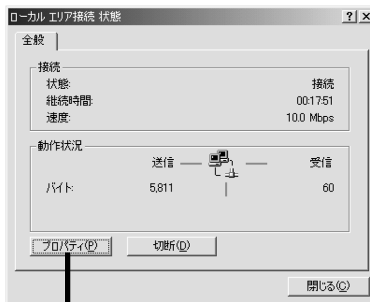
1 **①［マイネットワーク］アイコンを右クリックし、②［プロパティ］を選択します。③［ローカルエリア接続］アイコンをダブルクリックします。**

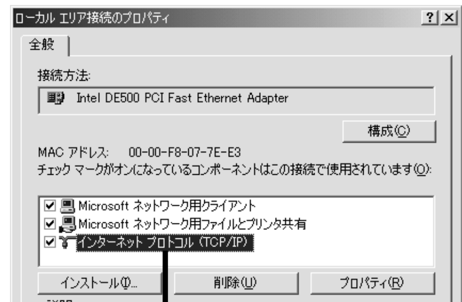




①右クリックして、 ②クリックします ③ダブルクリックします

2 **①［プロパティ］ボタンをクリックします。次に表示される画面で②［インターネットプロトコル（TCP/IP）］をダブルクリックします。**

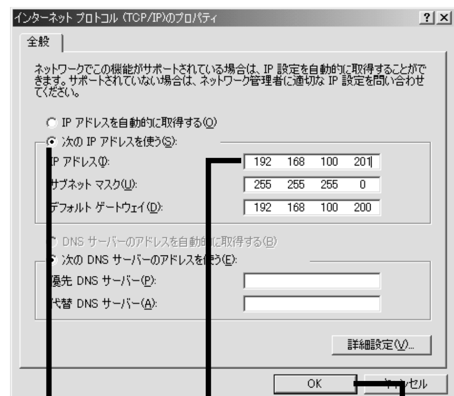




①クリックして、 ②ダブルクリックします

3 **①［次のIPアドレスを使う］を選択します。②IPアドレスを入力し、③［OK］ボタンをクリックします。**

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



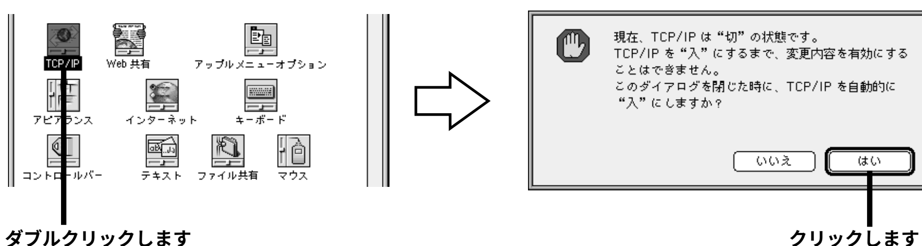
①クリックし、 ② IPアドレスを入力して（画面は例です） ③クリックします

4 **［ローカルエリア接続のプロパティ］画面に戻るので、［OK］ボタンをクリックしてください。**
これで TCP/IP 設定は終了です。

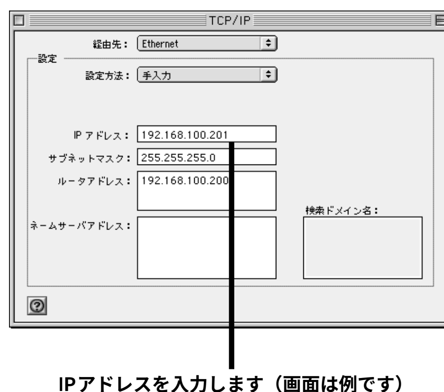
●●● 23 ページ（スキャナサーバ）または30 ページ（クライアント PC）へ

Macintoshの場合

1 **コントロールパネルの［TCP/IP］をダブルクリックして起動します。**
この時に右の画面が表示されたら、［はい］ボタンをクリックしてください。



2 **IPアドレスを入力します。**
IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは､ネットワーク環境に応じて設定してください。



3 **クローズボックス（画面左上の□）をクリックします。**
これで IP アドレスの設定は終了です。［変更内容を現在の設定に保存しますか？］と表示されたら、［保存］ボタンをクリックしてください。

●●● 30 ページへ

ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）

スキャナサーバに、スキャナをネットワークで共有するためのソフトウェア［EPSON Scan Server］などをインストールします。

1 スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバとして使用するPCを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。


ポイント

Windows NTまたはWindows 2000をお使いの場合は、Administratorの権限でログオンしておいてください。

2 ES-6000H ソフトウェアCD-ROMをセットします。

しばらくすると次の画面が自動的に表示されますので、［ソフトウェアのインストール］をダブルクリックします。


ポイント

Windows NT3.51の場合は次の画面が自動的に表示されませんので、下記の手順で起動してください。

① プログラムマネージャの［アイコン］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選びます。

② CD-ROMのドライブ名と実行コマンド（EPSETUP）を半角で入力し、［OK］ボタンをクリックします。

CD-ROMドライブがDドライブの場合の入力例）D:\EPSETUP



ダブルクリックします

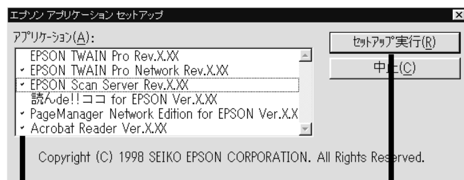

ポイント

［PDFマニュアルの表示］をダブルクリックし、表示される画面で［表示］ボタンをクリックすると、本書のPDF版が開きます。

3 **①インストールするソフトウェアの名称をチェックし（下表参照）、②［セットアップ実行］ボタンをクリックしてインストールを実行します。**

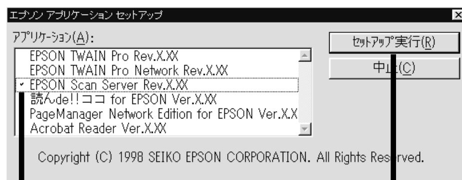
リスト内で名称がチェック（✔）されているソフトウェアがインストールされます。リスト内の名称をクリックするとチェックをオン / オフできます。必要なソフトウェアの名称のみチェックしてください。

スキャナサーバで画像を取り込む場合



① 必要なソフトウェア名をチェックし、　②クリックします

スキャナサーバで画像を取り込まない場合



① EPSON Scan Serverのみチェックし、　②クリックします

ソフトウェア	説明
EPSON Scan Server	スキャナを共有するために必要
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナサーバで、スキャナから画像を取り込む場合に必要
PageManager Network Edition	EPSON TWAIN Pro Networkを起動するために必要なTWAIN対応アプリケーション
EPSON TWAIN Pro	不要 （Windows95/NTの場合はチェックされていますので、チェックを外してください。また、Windows 98/2000/Meでは表示されません）
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

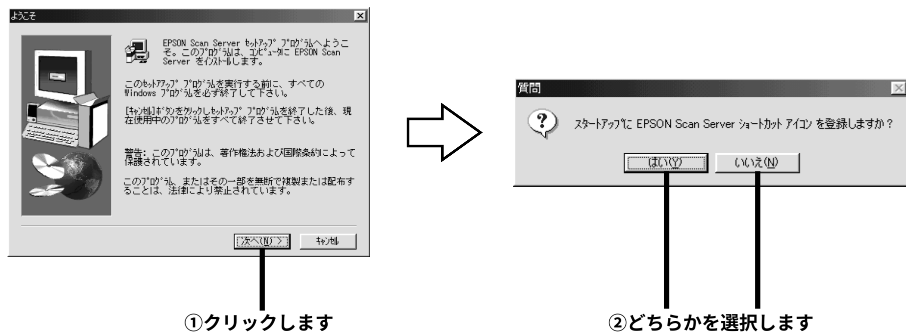
インストール手順の参照先は次の通りです。

EPSON Scan Server（Windows 98/2000/Me）：次ページ
EPSON Scan Server（Windows 95/NT）：28 ページ
EPSON TWAIN Pro Network：30 ページ

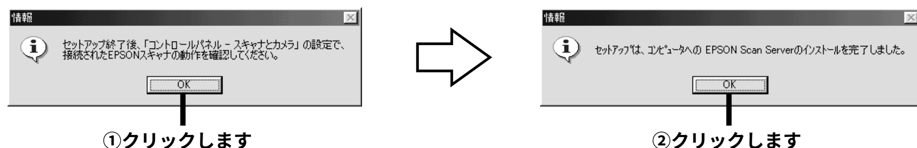
Windows 98/2000/Meでのインストール

1 最初に左の画面が表示されますので、①［次へ］ボタンをクリックします。インストールが終了すると右の画面が表示されますので、②どちらかを選択します。

右の画面で［はい］を選択すると、EPSON Scan Server が Windows のスタートアップに登録されます。そのため、スキャナサーバ（Windows）を起動すると EPSON Scan Server も自動的に起動し、常時スキャナを共有できる状態になります。



2 ①左の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。②右の画面が表示されますので、［OK］ボタンをクリックしてください。



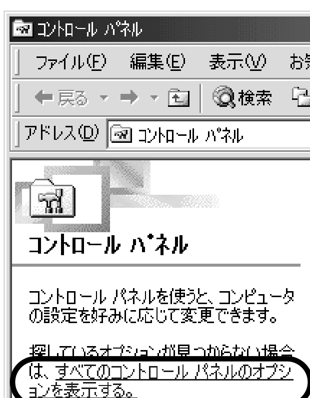
これでインストールは終了です。次に、スキャナの接続を確認します。
なお、インストールによって登録される内容について、以下のページで説明しています。必要に応じてご覧ください。
「インストールによって登録される内容」82 ページ

接続の確認

Windows 98/2000/Meをお使いの場合は、スキャナのREADYランプが点灯しているか確認した後、次の手順でスキャナの接続を確認してください。

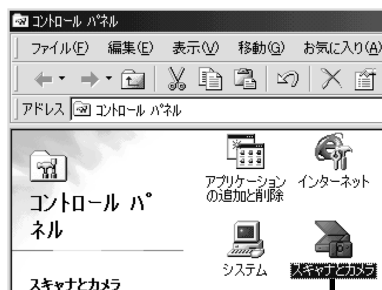
1 ［スタート］ボタン－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 **Windows Meの場合は、［すべてのコントロールパネルのオプションを表示する］をクリックします。**



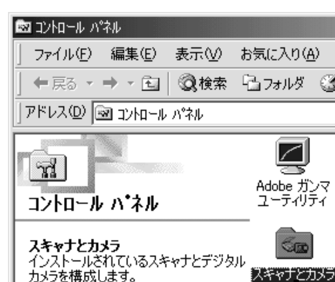
3 **［スキャナとカメラ］を開きます。**

Windows 98/2000



ダブルクリックします

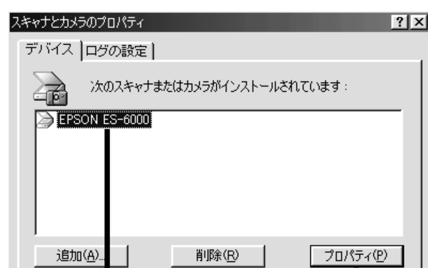
Windows Me



ダブルクリックします

4 **［EPSON ES-6000のプロパティ］を開きます。**

Windows 98/2000



クリックして、　　クリックします

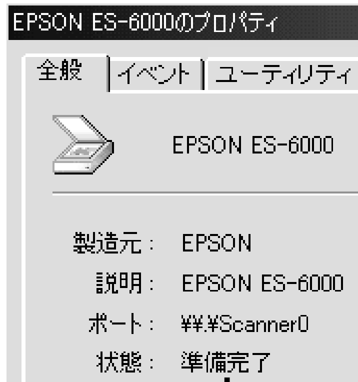
Windows Me



ダブルクリックします

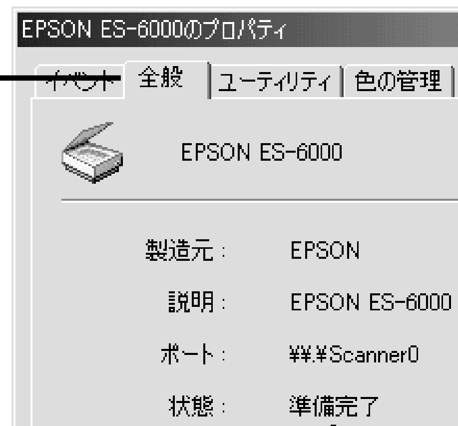
5 ［全般］画面の［状態］の表示を確認します。

Windows 98/2000



確認します（下表参照）

Windows Me



クリックして、

確認します（下表参照）

表示	説明
[準備完了]	スキャナが正しく接続されています。
[使用不可] または [オフライン]	スキャナとの接続、またはインターフェイスの設定が正しくありません。この場合はさまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。 「スキャナサーバのトラブル」59 ページ


ポイント

EPSON Scan Serverが起動している場合（スタートアップに登録した場合など）は、[使用不可]と表示されます。これは異常ではありません。

6 準備完了になっていたら、[OK] ボタンをクリックし、コントロールパネルを閉じます。

39 ページへ

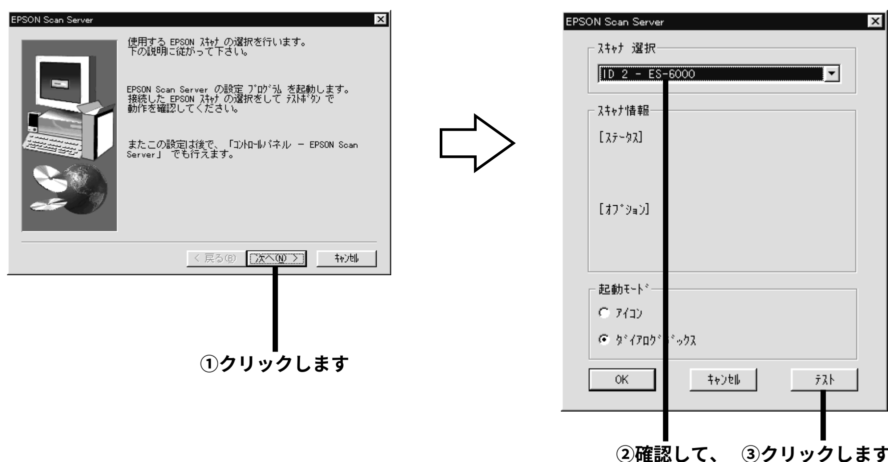
Windows 95/NTでのインストール

1 **最初に左の画面が表示されますので、①［次へ］ボタンをクリックします。インストールが終了すると右の画面が表示されますので、②どちらかを選択します。**

右の画面で［はい］を選択すると、EPSON Scan Server が Windows のスタートアップに登録されます。そのため、スキャナサーバ（Windows）を起動すると EPSON Scan Server も自動的に起動し、常時スキャナを共有できる状態になります。



2 **①［次へ］ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、②［スキャナ選択］項目に［ID X-ES-6000］と表示されていることを確認し、③［テスト］ボタンをクリックします。**





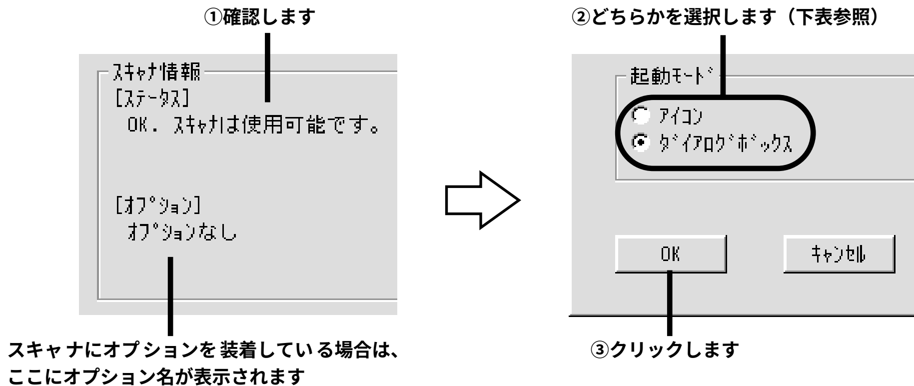
［スキャナ選択］項目にスキャナの名称が表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。

☞「スキャナサーバのトラブル」59 ページ

3 **①左のメッセージが表示されれば、接続は正常です。続いて、EPSON Scan Serverの起動モードを設定します。②どちらかのモードを選択し、③［OK ］ボタンをクリックします。**

左のメッセージが表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。

「スキャナサーバのトラブル」59 ページ



アイコンモード	ダイアログボックスモード
Windows NT3.51以外　Windows NT3.51 10:54 EPSON Scan Server **EPSON Scan Serverを起動すると、アイコン表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をアイコンの変化により表します（Windows NT3.51を除く）。**	EPSON Scan Server スキャナ　ES-6000　Host IP Address　192.168.100.201 クライアントと接続中です。 IP address 192.168.100.202 スタート　取り込みキャンセル　ストップ　終了 **EPSON Scan Serverを起動すると、ダイアログボックスが表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をメッセージで表示します。**

※EPSON Scan Serverの起動モードは、インストール後も切り替え可能です。

4 **次の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**



これでインストールは終了です。

なお、インストールによって登録される内容について、以下のページで説明しています。必要に応じてご覧ください。

「インストールによって登録される内容」82 ページ

39 ページへ

ソフトウェアのインストール（クライアントPC）

クライアントPCに、スキャナを使用するためのソフトウェア［EPSON TWAIN Pro Network］および、TWAIN対応アプリケーション（PageManager Network Editionなど）をインストールします。

スキャナサーバ側の準備

EPSON TWAIN Pro Networkをインストール後、スキャナ（サーバ）と通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON TWAIN Pro Networkをインストールする前に、スキャナサーバ側で次の準備をしておいてください。

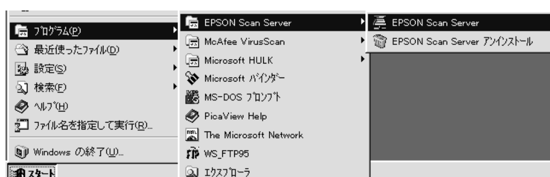
1 スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

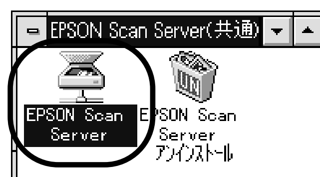
2 EPSON Scan Serverを起動し、エラーが出ないことを確認します。

EPSON Scan Server をスタートアップに登録した場合（25 ページまたは 28 ページの 1 参照）は、エラーが出ていないことだけ確認してください。

Windows NT3.51以外



Windows NT3.51



次の画面が表示されれば正常です。EPSON Scan Server は、起動したままにしておいてください。もしエラーメッセージが表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

☞「EPSON Scan Server 起動時のエラー」63 ページ

アイコンモードの場合	ダイアログボックスモードの場合
Windows NT3.51以外 / Windows NT3.51	

これでスキャナサーバ側の準備は終了です。

引き続き、クライアント PC にソフトウェアをインストールしてください。

☞「Windows でのインストール」31 ページ
☞「Macintosh でのインストール」36 ページ

Windowsでのインストール

1 クライアントPCを起動します。



ポイント

Windows NTまたはWindows 2000をお使いの場合は、Administratorの権限でログオンしておいてください。

2 ES-6000H ソフトウェアCD-ROMをセットします。

しばらくすると次の画面が自動的に表示されますので、[ソフトウェアのインストール]をダブルクリックします。



ポイント

Windows NT3.51の場合は次の画面が自動的に表示されませんので、下記の手順で起動してください。

① プログラムマネージャの[アイコン]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選びます。

② CD-ROMのドライブ名と実行コマンド（EPSETUP)を半角で入力し、[OK]ボタンをクリックします。
CD-ROMドライブがDドライブの場合の入力例）D:\EPSETUP



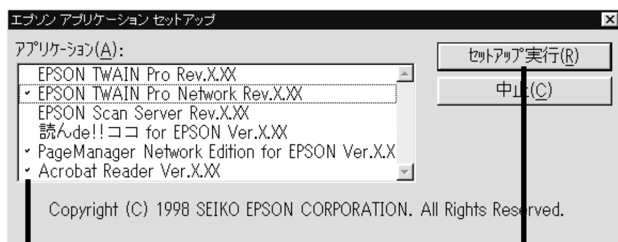


ポイント

[PDFマニュアルの表示]をダブルクリックし、表示される画面で[表示]ボタンをクリックすると、本書のPDF版が開きます。

3 **①インストールするソフトウェアの名称をチェックし（下表参照）、②［セットアップ実行］ボタンをクリックしてインストールを実行します。**

リスト内で名称がチェック（✔）されているソフトウェアがインストールされます。リスト内の名称をクリックするとチェックをオン／オフできます。必要なソフトウェアの名称のみチェックしてください。



ソフトウェア	説明
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナを使用するために必要
PageManager Network Edition	EPSON TWAIN Pro Networkを起動するために必要なTWAIN対応アプリケーション
EPSON TWAIN Pro	不要 （Windows 95/NTの場合はチェックされていますので、チェックを外してください。また、Windows 98/2000/Meでは表示されません）
EPSON Scan Server	不要
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

EPSON TWAIN Pro Networkのインストール

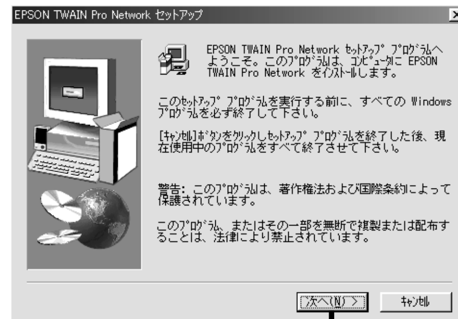

ポイント

インストール前の確認事項

インストールをはじめる前に、スキャナサーバのIPアドレスを確認しておいてください（スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください）。
IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことです。
☞「用語集」88 ページ

1 **最初に次の画面が表示されますので、［次へ］ボタンをクリックします。**

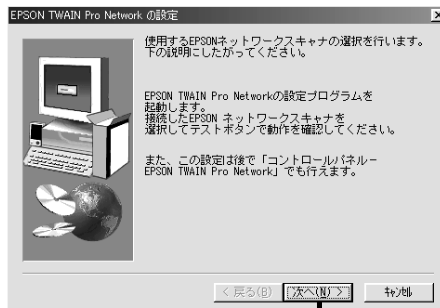
インストールがはじまります。

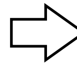


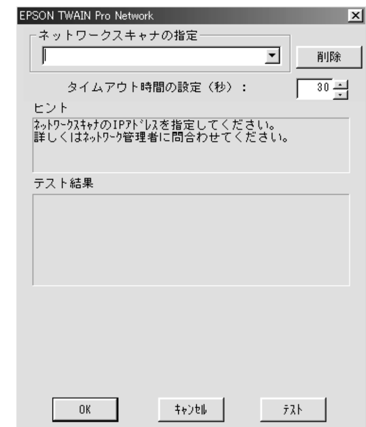
クリックします

2 **EPSON TWAIN Pro Networkのインストールが終了すると左の画面が表示されますので、［次へ］ボタンをクリックします。**

［EPSON TWAIN Pro Network］画面（右の画面）が表示されます（Windows NT3.51の場合は、画面が多少異なります)。







クリックします

この画面では、スキャナの接続設定とテストを行います。

3 ①スキャナサーバのIPアドレスを入力し、②［テスト］ボタンをクリックします。



- IP アドレスについては、スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- Windows NT/2000 を複数のユーザーでご使用の場合は、ログインユーザーごとに IP アドレスを設定して接続の確認をしてください。

① IPアドレスを入力して、（画面は例です）

この設定は、通常は変更しないでください。

②クリックします

4 ①次のメッセージが表示されることを確認して、②［OK］ボタンをクリックします。

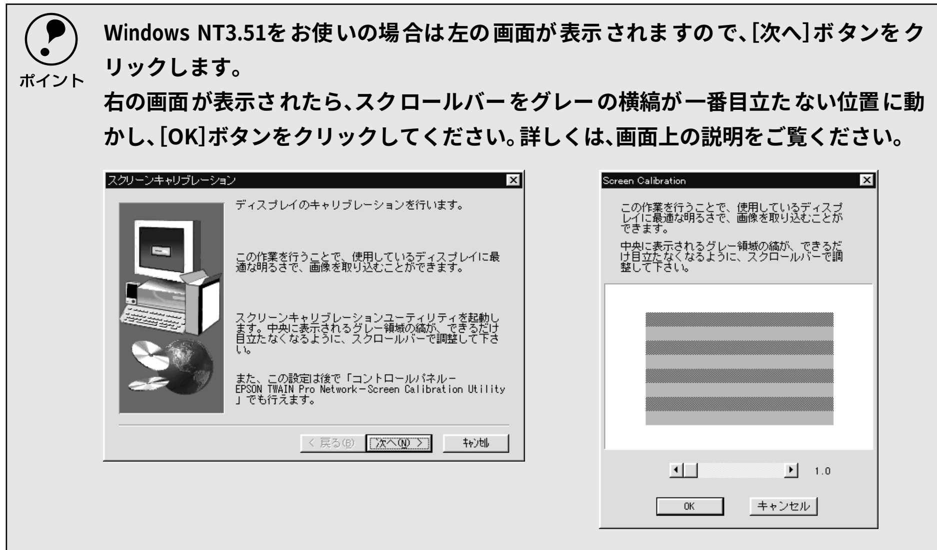
違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。

「接続テストでのエラー」67 ページ

①確認して、

ここにはスキャナ名と、オプションが装着されていればオプション名が表示されます。

②クリックします



5 **[インストールが終了しました]と表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。**

これでEPSON TWAIN Pro Networkのインストールは終了です。
なお、インストールによって登録される内容について、以下のページで説明しています。必要に応じてご覧ください。

「インストールによって登録される内容」82ページ

TWAIN対応アプリケーションのインストール

1 **この後は、TWAIN対応アプリケーションのインストールが1つずつ進みます。画面の指示に従ってインストールを進めてください。**

詳しくは、ソフトウェアCD-ROM収録のアプリケーションガイドをご覧ください。

2 **インストールが終了したら、クライアントPCを再起動してください。**

Macintoshでのインストール

インストールをはじめる前に、アンチウィルスなどの起動中のすべてのアプリケーションを閉じておいてください。アプリケーションが起動していると、エラーが出てインストールが正常に終了しない場合があります。



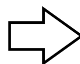
インストール前の確認事項
インストールをはじめる前に、スキャナサーバのIPアドレスを確認しておいてください（スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください）。
IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことです。
「用語集」88 ページ

1 **Macintoshを起動し、ES-6000HソフトウェアCD-ROMをセットします。**

EPSON TWAIN Pro Networkのインストール

2 **①［EPSON TWAIN Pro NET］フォルダをダブルクリックして開きます。**
②［EPSON TWAIN Pro NETインストール］アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動します。







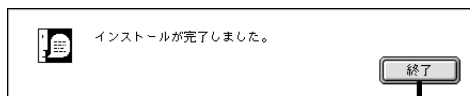
①ダブルクリックします　②ダブルクリックします

3 **［インストール］ボタンをクリックしてインストールを実行します。**



クリックします

4 次の画面が表示されたら、［終了］ボタンをクリックします。



［EPSON TWAIN Pro Network］画面が表示されますので、スキャナの接続の設定とテストを行います。

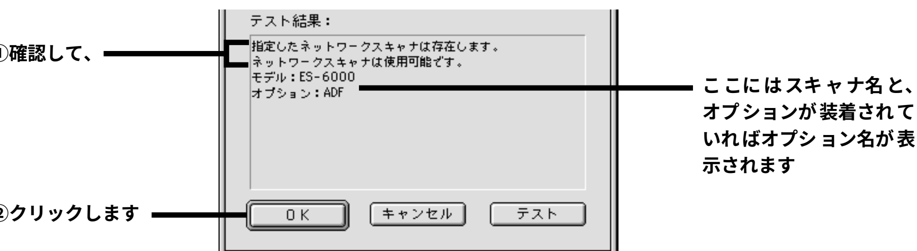
5 ①スキャナサーバのIPアドレスを入力し、② ［テスト］ボタンをクリックします。


ポイント

IP アドレスについては、スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。



6 ①次のメッセージが表示されることを確認して、②［OK］ボタンをクリックします。
違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。
「接続テストでのエラー」67 ページ



これで EPSON TWAIN Pro Network のインストールは終了です。
なお、インストールによって登録される内容について、以下のページで説明しています。必要に応じてご覧ください。
「インストールによって登録される内容」82 ページ

TWAIN対応アプリケーションのインストール



Presto! PageManagerとAcrobat Readerをインストールすることをお勧めします。

- Presto! PageManagerは、EPSON TWAIN Pro Networkを起動するために必要なTWAIN対応アプリケーションです。
- Acrobat　Readerは、TWAIN対応アプリケーションの取扱説明書（PDFファイル）を閲覧するために必要なアプリケーションです。

1 ［TWAIN対応アプリケーション］フォルダをクリックして開き、インストールするアプリケーションのフォルダをダブルクリックして開きます。



フォルダの中に［はじめにお読みください］ファイルがある場合は、そのファイルをダブルクリックし、インストールする前に必ず内容をお読みください。インストールや使用上のご注意が書かれています。

2 インストーラのアイコンをダブルクリックし、インストーラを起動します。

インストーラがない場合は、ソフト本体のアイコンを Macintosh HD などにドラッグしてコピーしてください。

3 ［インストール］や［OK］などのボタンをクリックしてインストールを実行します。

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。インストールの手順で不明なことがありましたら、ソフトウェア CD-ROM 収録のアプリケーションガイドをご覧いただくか、または各アプリケーションメーカーにお問い合わせください。

4 複数のアプリケーションをインストールする場合は、それぞれ1～3の操作を繰り返します。

5 インストールが終了したら、Macintoshを再起動してください。

ネットワーク経由での取り込み方

ここでは、ネットワーク経由での取り込み手順を説明しています。

EPSON Scan Serverの起動

まず、スキャナサーバでEPSON Scan Serverを起動します。

1. **スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバを起動します。**
必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

2. **EPSON Scan Serverを起動し、エラーが出ないことを確認します。**
EPSON Scan Server をスタートアップに登録した場合（25 ページまたは 28 ページの ❶ 参照）は、エラーが出ていないことだけ確認してください。

Windows NT3.51以外



Windows NT3.51



次の画面が表示されたら､スキャナを共有できる状態になります。EPSON Scan Server は、起動したままにしておいてください。

アイコンモードの場合	ダイアログボックスモードの場合
Windows NT3.51以外 10:54 **Windows NT3.51** EPSON Scan Server	EPSON Scan Server スキャナ ES-6000 Host IP Address 192.168.100.201 接続要求待ち スタート　取り込みキャンセル　ストップ　終了

上の画面が表示されずにエラーメッセージが表示された場合は、さまざまな原因が考えられます。以下のページを参照して対処してください。

☞「EPSON Scan Server 起動時のエラー」63 ページ


ポイント

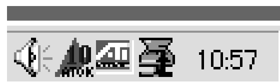
Windows 95/NTでEPSON TWAIN Proをインストールしている場合の注意
EPSON Scan Serverの起動時に､EPSON Scanner Monitor（スキャナビボタン押下を監視するソフトウェア）が起動している場合は､EPSON Scanner Monitorが強制終了されます。そのため､EPSON Scan Server終了後に､スキャナビボタンを使用して画像を取り込みたい場合は､[スタート]ー[プログラム]ー[EPSONスキャナ]-[EPSON Scanner Monitor] の順にクリックし､EPSON Scanner Monitorを起動してください。

EPSON Scan Serverの機能説明

アイコンモードの機能説明

状態表示について（Windows NT3.51を除く）

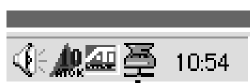
クライアントがスキャナに接続している時（EPSON TWAIN Pro Networkを起動中）は、アイコンの上に赤い矢印が表示されます。



ダイアログボックス表示の仕方

アイコンをダブルクリックするとダイアログボックスで表示されます（起動モードは変わりません）。

Windows NT3.51以外

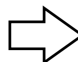


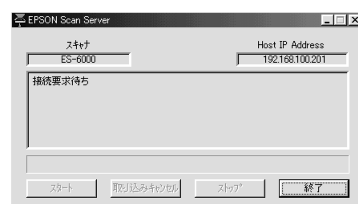
ダブルクリックします

Windows NT3.51



ダブルクリックします





各種操作方法

アイコンを右クリック（Windows NT3.51ではクリック）すると、メニューが表示されます。



①スタート（Windows NT3.51を除く）

取り込みを開始します。赤い矢印が表示されている（接続あり）状態の時に有効です。

②ストップ（Windows NT3.51を除く）

ネットワーク接続を切断します。赤い矢印が表示されている（接続あり）状態の時に有効です。取り込み中の場合は、［取り込みキャンセル］をクリックしてキャンセルしてから、ネットワーク接続を切断してください。

③取り込みキャンセル（Windows NT3.51を除く）

取り込みをキャンセルします。ネットワーク接続は維持されます。クライアントが取り込み中にのみ、有効になります。

④アイコンで起動

EPSON Scan Serverの起動モードを切り替えます。クリックして左に✔マークを付けるとアイコンモード、再度クリックして✔マークを外すとダイアログボックスモードに切り替わります。切り替えは次回の起動から有効になります。

⑤終了（Windows NT3.51では“閉じる”）

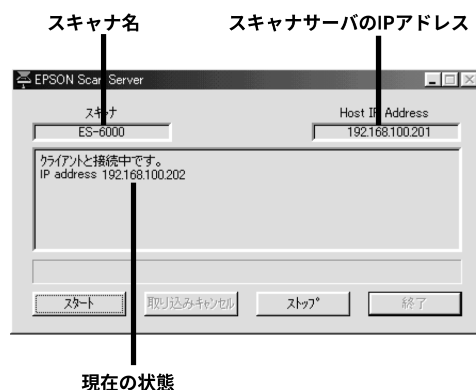
EPSON Scan Serverを終了します。赤い矢印が表示されていない（接続なし）状態の時に有効です。

⑥EPSON Scan Serverについて

EPSON Scan Serverのバージョンを表示します。

ダイアログボックスモードの機能説明

ダイアログボックスモードでは、各種情報が画面上に表示されます。



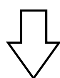
アイコン表示の仕方

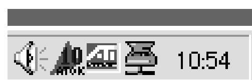
最小化またはアイコン化ボタンをクリックすると、アイコン表示になります。

Windows NT3.51以外

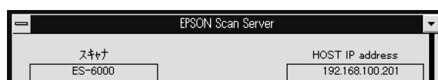


クリックします

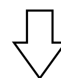




Windows NT3.51

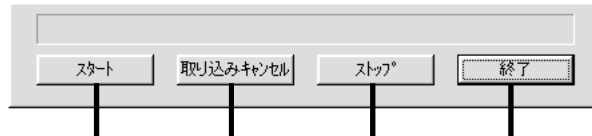


クリックします





各種操作方法



①スタート

取り込みを開始します。クライアントと接続中に有効です。

②取り込みキャンセル

取り込みをキャンセルします。ネットワーク接続は維持されます。クライアントが取り込み中にのみ、有効になります。

③ストップ

ネットワーク接続を切断します。クライアントと接続中に有効です。取り込み中の場合は、[取り込みキャンセル］ボタンをクリックしてキャンセルしてから、ネットワーク接続を切断してください。

④終了

EPSON Scan Serverを終了します。接続要求待ち状態の時に有効です。



⑤アイコンで起動

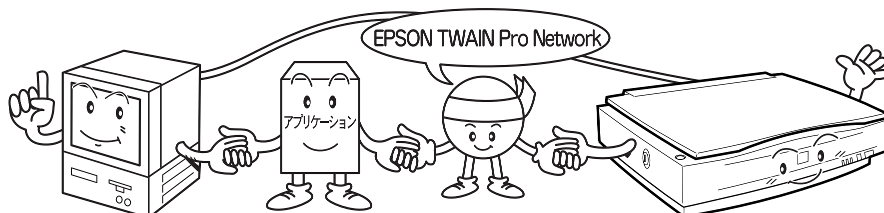
EPSON Scan Serverの起動モードを切り替えます。クリックして左に✔マークを付けるとアイコンモード、再度クリックして✔マークを外すとダイアログボックスモードに切り替わります。切り替えは次回の起動から有効になります。

⑥EPSON Scan Serverについて

EPSON Scan Serverのバージョンを表示します。

EPSON TWAIN Pro Networkの起動

スキャナからネットワーク経由で画像を取り込むには「EPSON TWAIN Pro Network」というソフトウェアが必要です。しかし、EPSON TWAIN Pro Networkは単独では動作できないため、TWAIN（トウェイン）に対応したアプリケーションから起動します。ここでは、Adobe Photoshop 5.0からEPSON TWAIN Pro Networkを起動する手順を例に説明します。

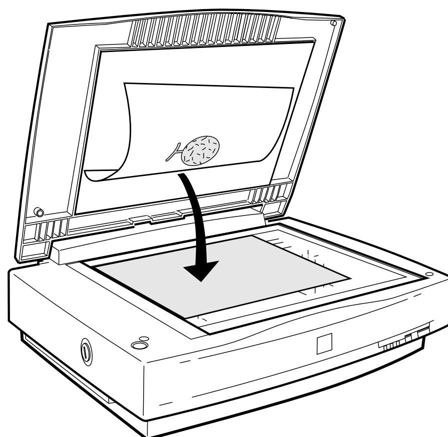



ポイント

ネットワーク経由で取り込む際のご注意

- **ネットワークの負荷について**
  取り込みの条件によっては大きな画像データがネットワークを流れますので、ネットワークの負荷が大きくなります。そのため、不必要に解像度を上げない・大きな画像データを取り込む時はネットワークのユーザ数が少ない時に行うなどの配慮をしてください。
- **EPSON TWAIN Pro Network起動時のご注意**
  次の時はEPSON TWAIN Pro Networkを起動できませんのでご注意ください。
  • スキャナおよびスキャナサーバの準備ができていない場合
  • 他の人がスキャナを使用中の場合
  また、EPSON TWAIN Pro Networkを起動したまま放置すると、他の人がスキャナを使用できませんのでご注意ください（この場合、約15分でEPSON TWAIN Pro Networkが強制終了されます）。

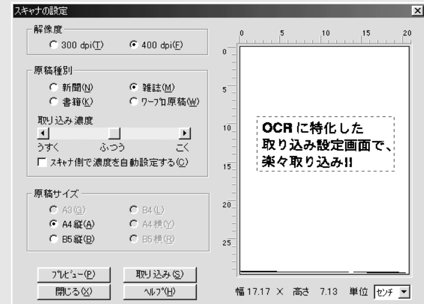
1 スキャナに原稿をセットします。



2 クライアントPCを起動し、TWAIN対応アプリケーションを起動します。


ポイント

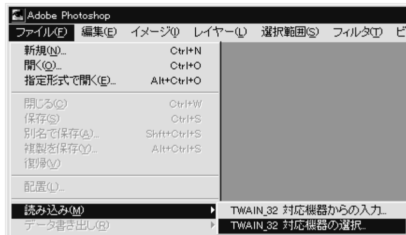
- ソフトウェアCD-ROM収録のアプリケーションから、EPSON TWAIN Pro Networkを起動することができます(Acrobat Readerを除く)。詳しくは、ソフトウェアCD-ROM収録のアプリケーションガイドをご覧ください。
- 付属のOCR(光学文字認識)ソフトを使用して文字原稿を取り込む方へ
  付属のOCRソフトからの取り込みでは、OCRソフト独自の取込設定画面で取り込むことができます。
  詳しくはOCRソフトの取扱説明書をご覧ください。

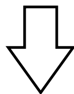


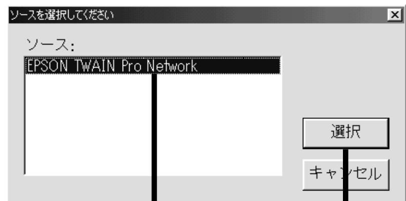
3 TWAIN対応アプリケーションで、起動するTWAINデータソース［EPSON TWAIN Pro Network］を選択します。

<Adobe Photoshop 5.0Jでの例>

Windows

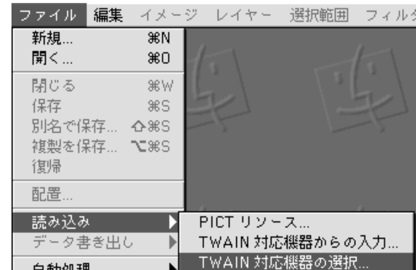


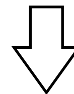


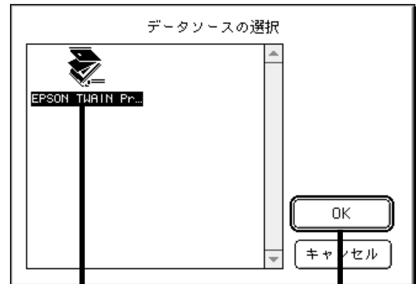


クリックして、　クリックします

Macintosh





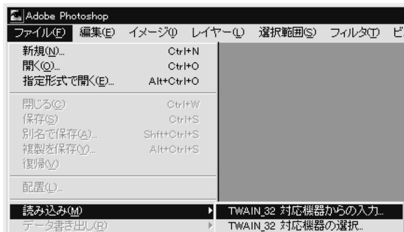


クリックして、　クリックします

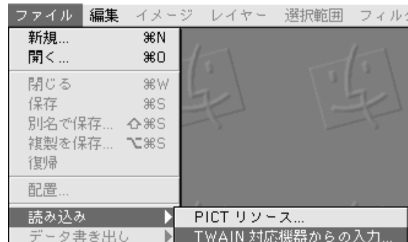
4 **TWAIN対応アプリケーションで、EPSON TWAIN Pro Networkを起動します。**

＜Adobe Photoshop 5.0Jでの例＞

Windows



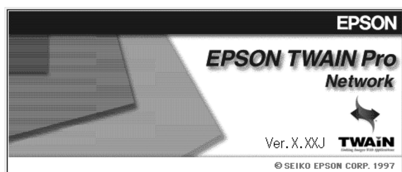
Macintosh



5 **EPSON TWAIN Pro Networkを起動すると、［スタート］画面が数秒表示された後、［EPSON TWAIN Pro Network］画面が表示されます。**

［スタート］画面は約 2 秒間表示されますが、その間に［スタート］画面をクリックすると、すぐに［EPSON TWAIN Pro Network］画面に切り替わります。

［スタート］画面



［EPSON TWAIN Pro Network］画面



このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。詳しくは「ヘルプとユーザーズガイドのご案内」54 ページをご覧ください。


ポイント

- **上の画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。**
  「EPSON TWAIN Pro Network起動時のエラー」69 ページ
- **次ページ以降で簡単な取り込み手順を説明しますが、同様の説明がEPSON TWAIN Pro Networkのヘルプにありますのでご利用ください。[EPSON TWAIN Pro Network] 画面左下の [ヘルプ] ボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。**
- **EPSON TWAIN Pro Networkは、Windows、Macintoshともに同じ手順で操作できます。以降の説明では、Windows版の画面を例に説明します。**

簡単な取り込み手順

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでください。詳細な取込み手順については、ヘルプの［詳細な取り込み手順］をご覧ください（Windows NT3.51を除く）。

1 原稿種、イメージタイプ、出力機器などを設定します。

部は初期設定です。

原稿種：

スキャナにオプションのADFを装着していない場合は設定不要です（グレー表示されます）。ADFを使って原稿を取り込むかどうかを選択します。選択肢は次の通りです。

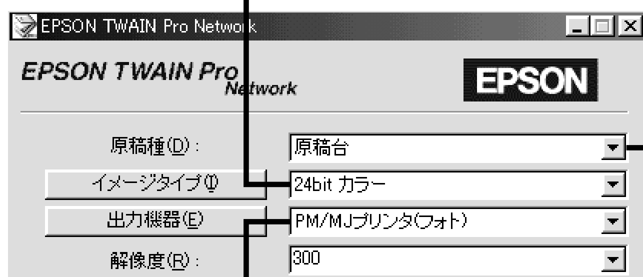
- 原稿台
- ADF－××（オートドキュメントフィーダ。××は片面/両面）

ADFを装着していても、スキャナの原稿台（ガラス面）にセットした反射原稿（紙などの光を反射する原稿）を取り込む時は、［原稿台］を選択します。

イメージタイプ：

取り込む画像の色数の設定を、リストの中から選択します。定義済みの主な設定は次の通りです。

- 24bitカラー （カラー取り込みに適した設定）
- 8bitグレー （白黒写真の取り込みに適した設定）
- OCR （文字原稿の取り込みに適した設定）

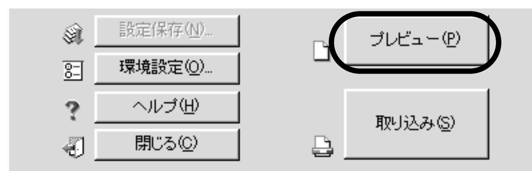


出力機器：

画像を最終的に出力する機器をリストから選択します。この設定によって、出力機器に合わせての、解像度とアンシャープマスクの設定を行います。定義済みの主な設定は次の通りです。

- スクリーン/Web（ディスプレイ表示に適した設定）
- PM/MJプリンタ（での印刷に適した設定）
- OCR （文字原稿の取り込みに適した設定）

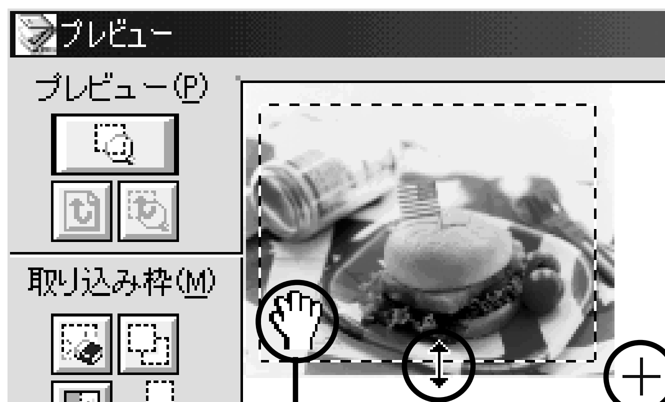
2 **[プレビュー]ボタンをクリックして原稿をプレビュー(仮取り込み)します。**
プレビューウィンドウとデンシトメータウィンドウ(Windows NT3.51 を除く)が表示されます。
初期設定では、プレビュー後、露出(明暗)が自動調整されます。




ポイント

[デンシトメータ]ウィンドウについて(Windows NT3.51を除く)
マウスカーソルをプレビュー画面上に移動すると、カーソル位置近傍の画素情報が[デンシトメータ]ウィンドウに表示されます。
[デンシトメータ]ウィンドウでは、カーソル位置近傍のピクセルのRGB値や輝度などを確認できます。詳しくはヘルプの「デンシトメータウィンドウ」をご覧ください。

3 **プレビューウィンドウで、取り込み枠をドラッグして作成します。**
ドラッグ･･･マウスボタンを押しながらマウスを動かすこと



カーソルが+の時に、取り込み枠をドラッグして作成します

カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。この時、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

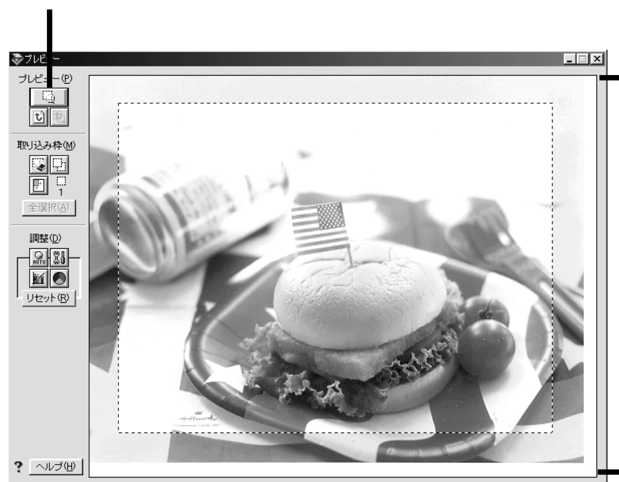
カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。この時、取り込み枠をドラッグにより移動できます


ポイント

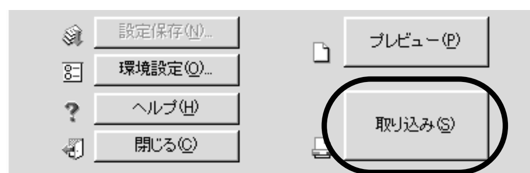
初期設定では、上記の操作を行うと、取り込み枠内の露出(明暗)が自動調整されます(Windows NT3.51を除く)。

4 取り込む領域が小さい場合は、［ズームプレビュー］ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。

初期設定では、ズームプレビュー後、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。



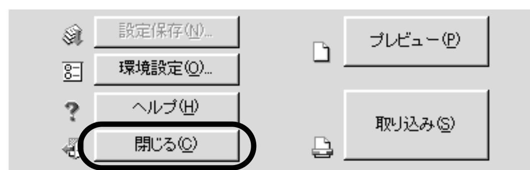
5 ［EPSON TWAIN Pro Network］画面の［取り込み］ボタンをクリックして、画像を取り込みます。



取り込んだ画像が、新規ファイルとして表示されます（EPSON TWAIN Pro Network の後ろに隠れて見えない場合があります）。

6 ［EPSON TWAIN Pro Network］画面の［閉じる］ボタンをクリックし、EPSON TWAIN Pro Networkを閉じます。

Macintoshをお使いの場合、アプリケーションによっては、EPSON TWAIN Pro Network が自動的に終了する場合があります。



この後は画像を保存します。

次ページへ

画像の保存

TWAIN対応アプリケーションで、画像を保存します。
一般的には次のような手順になります。アプリケーションによって画面や手順が異なりますので、詳しくはお使いのアプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
ここでは、Adobe Photoshop 5.0で保存する手順を例に説明します。

1 ［ファイル］メニューの［別名で保存］や［新規保存］などを選択します。

Windows

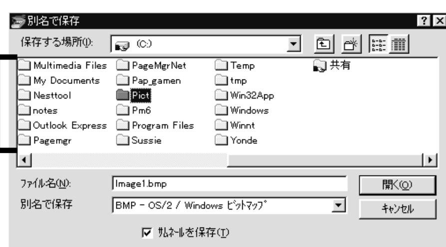


Macintosh

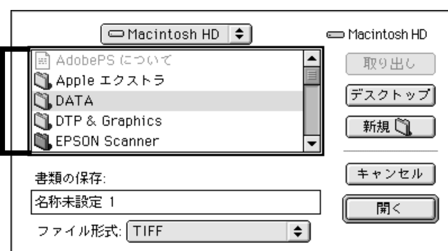


2 保存するフォルダを選択します。

Windows



Macintosh



保存するフォルダをダブルクリックして選択します。フォルダ名は覚えておいてください。
（後で画像を開く時にフォルダを指定するため）

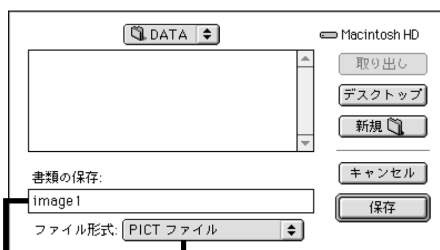
3 ①ファイル形式を選択し（次ページ参照）、②ファイル名を入力します。

Windows



①ファイル形式を選択し（BMP形式を選択した例）、
②ファイル名を入力します

Macintosh



①ファイル形式を選択し（PICT形式を選択した例）、
②ファイル名を入力します


ポイント

画像ファイル形式について

主なファイル形式を紹介します。お使いのアプリケーションが各形式に対応しているかご確認の上、形式を決めてください。

WindowsではBMP形式、MacintoshではPICT形式で保存しておけば、ほとんどのアプリケーションで開くことができます。

- TIFF形式（＊.TIF）
  グラフィックソフト、DTPソフトなど、多くのアプリケーションでデータを交換するために作られたファイル形式です。
- EPS形式（＊.EPS）
  ポストスクリプト形式のファイルです。ほとんどのイラストレーションソフトや、DTPソフトが対応しています。
- BMP形式（＊.BMP）
  多くのアプリケーションが対応しているファイル形式です。ワープロソフトをはじめ、ほとんどのWindows用アプリケーションが対応しています。
- PICT形式
  Macintosh標準の画像ファイル形式です。ワープロソフトをはじめ、ほとんどのMacintosh用ソフトウェアが対応しています。
- JPEG形式（＊.JPG）
  圧縮形式のファイルです。圧縮品質を選択でき、かなり圧縮率を高くできます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータは復元不可）、さらに保存のたびに劣化していきます。そのため、レタッチなどの加工が前提ならば、まずはTIFFなどの形式で保存してください。

4 ［保存］や［OK］などのボタンをクリックして保存します。

これで画像の取り込み・保存は終了です。

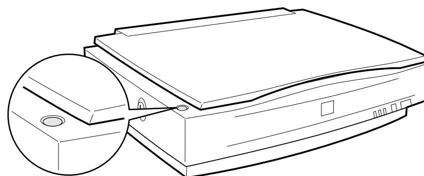
スキャナサーバ/スキャナ側での取り込み操作について

- EPSON TWAIN Pro Networkの［取り込み］ボタンの代わりに、EPSON Scan Serverの［スタート］ボタンでも取り込みを開始することができます。
- また、スキャナのスキャナビボタンでも取り込みを開始することができます。

EPSON Scan Serverの ［スタート ］ボタン



スキャナビボタン





どちらの場合も、付属のOCRソフトでの取り込みで、OCRソフト独自の取り込み設定画面を使用している場合を除きます。

［スタート］またはスキャナビボタンを次のように利用すれば、取り込み操作時にスキャナとクライアントPCを往復する回数が1回で済みます。

<利用方法1>

［EPSON TWAIN Pro Network］画面のみ表示されていて、プレビューウィンドウが表示されていない状態で［スタート］またはスキャナビボタンを押すと、プレビューして原稿の全領域を自動選択し、さらに露出を自動調整して取り込みを行います。手順は次の通りです。

1. クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを起動します。
2. プレビューウィンドウが表示されている場合は、プレビューウィンドウを閉じます。
3. 原稿種・イメージタイプ・出力機器などを設定します。
4. スキャナに原稿をセットします。
5. ［スタート］またはスキャナビボタンを押します*。
6. 取り込みが終了して READY ランプが点灯したら、原稿を取り出してクライアントPCの所に戻ります。

* スキャナにADFを装着していて、EPSON TWAIN Pro Networkの［原稿種］項目でADF－××を選択している場合、［スタート］またはスキャナビボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます（ただし、TWAIN対応アプリケーションが複数取り込みに対応している必要があります）。

＜利用方法2＞

決まったサイズ・種類の原稿を取り込む場合は、設定保存と併用することで往復回数を1回にできます（ただし準備作業が必要です）。手順は次の通りです。

準備作業

1．スキャナに原稿をセットします。
2．クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを起動します。
3．原稿をプレビューして取り込み枠を作成します。
4．その他、取り込みに必要な各種設定を行います。
5．［設定保存］ボタンをクリックし、各種設定を保存します。詳しくは、［設定保存］ダイアログのヘルプをご覧ください。

取り込み操作

1．クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを起動します。
2．［プレビュー］ボタンをクリックします。
3．［設定保存］ボタンをクリックし、準備作業で保存した設定を選択します。
4．スキャナに、準備作業で使用した原稿と同じサイズ・同じ種類の原稿を、準備作業でセットした時と同じ位置・同じ向きでセットします。
5．［スタート］またはスキャナビボタンを押します*。
6．取り込みが終了して READY ランプが点灯したら、原稿を取り出してクライアントPCの所に戻ります。

* スキャナにADFを装着していて、EPSON TWAIN Pro Networkの［原稿種］項目でADF－××を選択している場合、［スタート］またはスキャナビボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます（ただし、TWAIN対応アプリケーションが複数取り込みに対応している必要があります）。

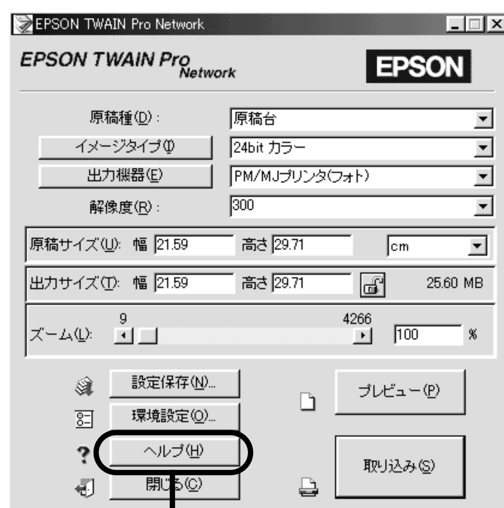
ヘルプとユーザーズガイドのご案内

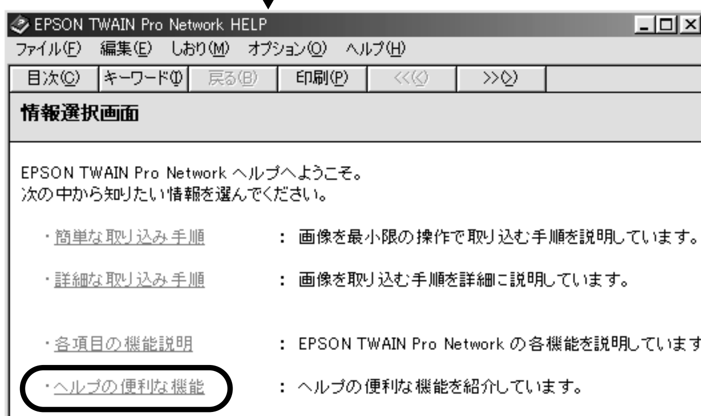
ヘルプのご案内

ヘルプには次の説明があります。

- 簡単な取り込み手順
- 詳細な取り込み手順(Windows NT3.51を除く)
- 各項目の機能説明
- 画質調整の基本手順(Windows NT3.51を除く)
- 文字原稿の認識率を上げるノウハウ(Windows NT3.51を除く)

ヘルプの使い方については、[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示される[情報選択]画面で、[ヘルプの便利な機能]をクリックしてご覧ください(Windows NT3.51を除く)。





ユーザーズガイドのご案内

次の内容については、CD-ROMマニュアル［ユーザーズガイド］をご覧ください。
ユーザーズガイドは、［ES-6000Hソフトウェア CD-ROM］に収録されています。



ユーザーズガイドの開き方や使用方法については、以下のページをご覧ください。
☞スタートアップガイド「ユーザーズガイドのご案内」72ページ
なお以下のページに、ユーザーズガイドのもくじがあります。
☞スタートアップガイド「ユーザーズガイド(CD-ROM)のもくじ」2ページ

■スキャナビボタンの使い方

スキャナビボタンを利用するための設定手順を説明しています。

■取り込み・ノウハウ

次の内容を説明しています。

詳細な取り込み手順

画像を取り込む手順を詳細に説明しています。

出力サイズを指定しての取り込み方

出力サイズ（取り込み後の画像サイズ）を指定して取り込む方法を説明しています。

写真をきれいに取り込むノウハウ

EPSON TWAIN Proでの画質調整の方法を説明しています。

文字原稿の認識率を上げるノウハウ

OCR（光学文字認識）での認識率を上げる方法を説明しています。

■EPSON TWAIN Proの機能説明

EPSON TWAIN Proの各機能を詳細に説明しています。
※EPSON TWAIN Pro Networkのヘルプにも、同様の説明がありますのでご利用ください。



Windows NT3.51をお使いの方へ
Windows NT3.51用のEPSON TWAIN Pro Networkは、一部機能が異なります。そのため、EPSON TWAIN Pro Networkの詳細については、EPSON TWAIN Pro Networkのヘルプをご覧ください。

■オプションの使い方

次の内容を説明しています。

オプションの紹介

本スキャナ用のオプションを紹介しています。

ADF（オートドキュメンドフィーダ）の使い方

ADFの取り付け方、原稿のセットの仕方、ADFからの取り込み方などを説明しています。

■困ったときは

困ったときの対処方法を説明しています。

■付録

次の内容を説明しています。

日常のお手入れ

移動時のご注意

基本仕様

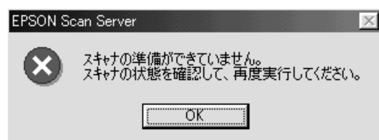
困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

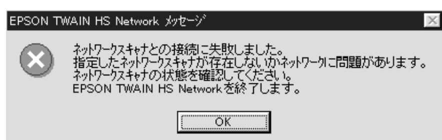
EPSON Scan Serverのトラブル

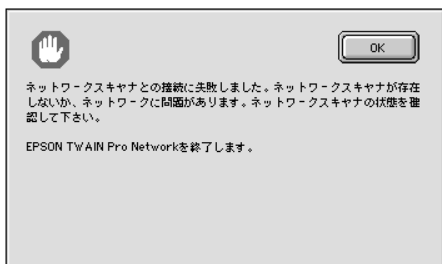


EPSON Scan Serverインストール後の接続テストでエラーが出る、またEPSON Scan Serverの起動時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

「スキャナサーバのトラブル」59 ページ

EPSON TWAIN Pro Networkのトラブル





EPSON TWAIN Pro Networkインストール後の接続設定でエラーが出る、またEPSON TWAIN Pro Networkの起動時や使用時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

「エラーメッセージ（クライアントPC）」67 ページ

取り込んだ画像の品質上のトラブル



モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレ（斑点のような模様）が出るなどの対処方法を説明しています。

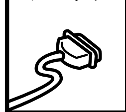
ユーザーズガイド（CD-ROM）「画像品質上のトラブル」

スキャナサーバのトラブル

スキャナが認識されない


ポイント

スキャナをIEEE 1394接続されている場合のトラブルについては、IEEE1394 I/Fカードの取扱説明書をご覧ください。



接続に問題はありませんか？

SCSIケーブルをしっかりと接続してください。
SCSIケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。



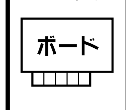
スキャナの準備はできていますか？

スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



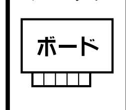
電源投入の順序は正しいですか？

コンピュータ（スキャナサーバ）の電源をオンにする前に、必ずスキャナの電源をオンにしておいてください。そうしないと、スキャナが認識されません。



エプソン推奨のSCSIボードを使っていますか？

エプソン推奨のSCSIボード以外では、スキャナの動作保証は致しかねます。推奨SCSIボードについては、エプソンFAXインフォメーションの［スキャナ・その他製品関連情報］または、エプソン販売のホームページでご確認ください。
FAXインフォメーションの番号、エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。



SCSIボードは正しく取り付けられていますか？

コンピュータにしっかりと取り付けられていない可能性があります。取り付け（奥までしっかり挿入されているか）を確認してください。



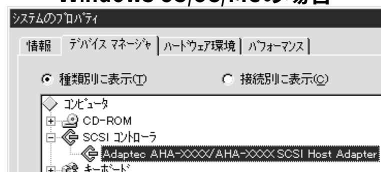
SCSIドライバが正しくインストールされ、SCSIボードが認識されていますか？

SCSIボードの取扱説明書を参照して、SCSIドライバを正しくインストールしてください。

SCSIドライバは、WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをお使いください。

SCSIボードを取り付け、SCSIドライバをインストールすると、［コントロールパネル］の［システム］の中の［デバイスマネージャ］で次のように認識されます（Windows NTを除く）。

Windows 95/98/Meの場合

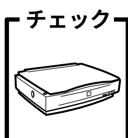


Windows 2000の場合



認識されない場合は、以下のページを参照して対処してください。

☞「SCSIボードが認識されない時は（NTを除く）」66 ページ

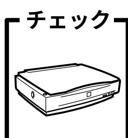


SCSI IDの設定は正しいですか？

スキャナのSCSI IDを他のSCSI機器と違う設定にしてください。重複していると正常に動作しません。

☞ スタートアップガイド「SCSI IDとターミネータの設定」20ページ

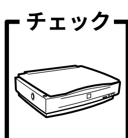
各機器のID番号は、SCSIボードに付属のソフトウェア（SCSI Selectなど。SCSIボードの取扱説明書参照）で確認できます。



ターミネータの設定は正しいですか？

接続の順序をご確認の上、ターミネータを正しく設定してください。誤った設定をすると正常に動作しないことがあります。

☞ スタートアップガイド「SCSI IDとターミネータの設定」20ページ



Windows 98の場合、SCSI IDまたはボードを変更していませんか？

Windows 98の場合は、EPSON TWAIN Proを削除した後で、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「Windows 98でSCSI IDまたはボードを変更する時は」

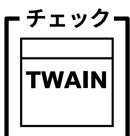


Windows 98の場合、EZ-SCSIをインストールしてありませんか？

EZ-SCSIがインストールされていると、スキャナがデバイスマネージャに［Scanner－ES-XXXX］と登録され、EPSON TWAIN Proをインストールできない場合があります。この場合は次のように対処してください。

1. スキャナを接続したまま、デバイスマネージャでScanner－ES-XXXXを削除します。
2. Windows\Inf\Scsiscan.inf を削除します（または EZ-SCSI をアンインストールします）。
3. コンピュータを再起動します。スキャナが認識されるので、下記を参照してEPSON TWAIN Proをインストールしてください。

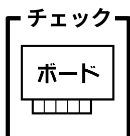
☞ スタートアップガイド「Windows 98でのインストール」33ページ



Windows 98/2000/Meの場合、EPSON TWAIN Proのインストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

EPSON TWAIN Proを削除し、再インストールしてください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「EPSON TWAIN Proの再インストール」

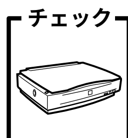


Windows NTの場合、固有の問題を解決しましたか？

Windows NTの場合は、ネットワークボードとI/Oポートアドレスが重複したり、またターミネータやSCSIケーブルの種類に制限がある場合があります。Windows NTのreadmeファイルを参照の上、固有の問題を解決してください。readmeファイルが保存されている場所は、Windows NTの取扱説明書に記載されています。

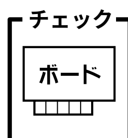
それでもダメな時は

前記を確認してもスキャナが認識されない場合は、次のように対処してください。



デイジーチェーンの場合、SCSI機器の順番を入れ替えてみる

1. スキャナ以外のすべてのSCSI機器をいったん取り外し、スキャナのみ接続します。その後、以下のページを参照して接続の確認をしてください。
   Windows 95/NTの場合
   ☞「コントロールパネル（Windows 95/NT）」82 ページ
   Windows 98/2000/Meの場合
   ☞「接続の確認」25 ページ
2. 動作が確認できたら、他のSCSI機器をスキャナの後ろに接続してみてください。この時、SCSI IDやターミネータの設定にご注意ください。
   ☞スタートアップガイド「SCSI IDとターミネータの設定」20ページ

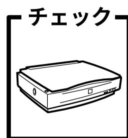


SCSIボードに添付されている取扱説明書またはQ&A集などで確認

特定のコンピュータおよびSCSIボードとの組み合わせにおいて、SCSIボードのディップスイッチや、ソフトウェアの設定変更などが必要になる場合があります*。

SCSIボードに添付されている取扱説明書やQ&A集には、このようなケースの具体的な対処方法がいくつか記載されていますので、確認してみてください。

* 他のボード（サウンド・TVチューナーなど）とI/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあり、この場合はSCSIボード側の設定を、ディップスイッチやソフトウェアなどにより変更します。



デイジーチェーンの場合、他のSCSI機器に接続上の制限がないか確認

SCSI機器によっては、SCSI IDや接続の順序が制限されているものがあります。お使いのSCSI機器の取扱説明書またはreadmeファイルでご確認ください（readmeファイルとは、SCSI機器に添付のCD-ROMなどに入っている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれています）。

EPSON Scan Server起動時のエラー

メッセージ	対処
スキャナの準備ができていません。スキャナの状態を確認して、再度実行してください。	①スキャナの電源がオフになっているか、接続に問題があります。以下のページを参照して対処してください。 ☞「スキャナが認識されない」59 ページ ②EPSON　TWAIN　Proの起動中は、同一スキャナに対してEPSON Scan Serverを起動することはできません。EPSON TWAIN Proを起動している場合は、終了してください。 ③SCSI接続している場合で、スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナのSCSI IDを変えた場合にも、このエラーが表示されます。この場合は、次のように対処してください。 Windows 95/NTの場合: コントロールパネルから[EPSON Scan Server]を開き、接続の設定をしてください。 ☞「コントロールパネル（Windows 95/NT）」82 ページ Windows 98の場合： 下記を参照して対処してください。 ☞ユーザーズガイド（CD-ROM）「Windows98でSCSI IDまたはボードを変更する時は」
無効なスキャナです。スキャナの機種や設定を確認してください。 プログラムを終了します。	使用できるスキャナは、ES-6000Hです。
スキャナは他のプログラムが使用中です。他のプログラムを終了させるか、使用するスキャナを変更してください。 プログラムを終了します。	EPSON TWAIN Proが起動中です。EPSON TWAIN Proを終了してください。
ネットワークに問題があります。ネットワークの接続や設定を確認してください。 プログラムを終了します。	ネットワークボードやケーブルの接続、またはTCP/IP設定などを確認してください。 ☞「TCP/IP設定」16 ページ

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>対処</th></tr>
<tr><td>必要なメモリを割り当てることができません。他のアプリケーションを終了してから実行してください。
プログラムを終了します。</td><td>他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを確保してください。</td></tr>
<tr><td>オペレーティングシステムが不適切です。動作対象のオペレーティングシステムで実行してください。
プログラムを終了します。</td><td>動作対象のオペレーティングシステムは次の通りです。
• Windows 95/98/Me
• Windows NT3.51/4.0（Server/Workstation）
• Windows 2000（Server/Professional）</td></tr>
<tr><td>システムリソースの初期化に失敗しました。
システムを再起動してください。
プログラムを終了します。</td><td>Windowsを再起動してください。</td></tr>
<tr><td>スキャナにエラーが発生しています。
スキャナの状態を確認してください。</td><td>①スキャナの電源を入れ直してみてください。
②SCSIケーブルが外れていないか確認してください。</td></tr>
<tr><td>一定時間アクセスがなかったため、コネクションを切断しました。</td><td>クライアントPC側で、15分以上EPSON TWAIN Pro Networkの未使用状態が続いたので、接続を解除しました。
スキャナを使用する場合は、再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してください。</td></tr>
<tr><td>ネットワークのコネクションが切断されました。クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</td><td rowspan="3">①データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。
②クライアントPCが遠隔地にあるため、所定の時間内にデータを送受信できませんでした。クライアントPC側の［EPSON TWAIN Pro Network］でタイムアウト時間を長くしてください。
☞「タイムアウト時間の設定」76ページ</td></tr>
<tr><td>データの受信に失敗しました。
クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</td></tr>
<tr><td>データの送信に失敗しました。
クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</td></tr>
<tr><td>スキャナとの通信に失敗しました。</td><td>①スキャナの電源がオフになっているか、エラーが発生しています。これらをご確認ください。
②接続に問題があります。以下のページを参照して対処してください。
☞「スキャナが認識されない」59ページ</td></tr>
</table>

スキャナサーバ起動時のエラー

エラー	EPSON Scan Server スキャナの準備ができていません。 スキャナの状態を確認して、再度実行してください。 OK このエラーは、EPSON Scan Serverのインストール時に[スタートアップにEPSON Scan Serverショートカットアイコンを登録]するように設定した場合のみ表示されます。
原因・対処	スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっているか、スキャナが接続されていません。 スキャナを共有する場合 ①[OK]ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 ②スキャナサーバの電源をオフにします。 ③スキャナをスキャナサーバに接続し、スキャナの電源をオンにします。 ④スキャナサーバの電源をオンにします。これでスキャナを共有できます。 スキャナを共有しない場合 ①[OK]ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 ②Windowsは問題なく使用できます。このままお使いください。



ポイント

スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナのSCSI IDを変えた場合にもこのエラーが表示されます。この場合は、次のように対処してください。

Windows 95/NTの場合：

①コントロールパネルから[EPSON Scan Server]を開きます。

②[スキャナ選択]項目にスキャナ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。

③スキャナを共有する場合は、EPSON Scan Serverを起動します。

Windows 98の場合：

下記を参照して対処してください。

☞ユーザーズガイド（CD-ROM）「Windows98でSCSI IDまたはボードを変更する時は」

SCSIボードが認識されない時は(NTを除く)

ここでは、SCSIボードの取り付けとSCSIドライバのインストールを確認します。
まず、お使いのSCSIボードがプラグ&プレイ対応品かご確認ください(プラグ&プレイとは、周辺装置やボードなどの自動設定機能のことです)。



Windowsで認識できても、エプソン推奨のSCSIボード以外ではスキャナの動作保証は致しかねます。推奨SCSIボードについては、エプソンFAXインフォメーションの[スキャナ・その他製品関連情報]または、エプソン販売のホームページでご確認ください。FAXインフォメーションの番号、エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。

SCSIボードがプラグ&プレイに対応している場合

プラグ&プレイに対応しているにもかかわらず、SCSIボードが認識されない場合は、SCSIボードが正しく取り付けられていないことが考えられます。取り付け(奥までしっかり挿入されているか)を確認してください。
SCSIボードが正しく取り付けられていれば、自動的にSCSIドライバがインストールされます。
※SCSI ボードが PCI バス用でない場合、ボードがプラグ&プレイ対応品でも、コンピュータがプラグ&プレイに対応していない場合があります。コンピュータメーカーにお問い合わせください。

SCSIボードがプラグ&プレイに対応していない場合

まず、SCSIボードが正しく取り付けられているか(奥までしっかり挿入されているか)確認してください。その後、次の手順でSCSIドライバをインストールします。

1. **[コントロールパネル]を開き、次のアイコンをダブルクリックします。**
   Windows 95 :[ハードウェア]アイコン
   Windows 98/Me :[ハードウェアの追加]アイコン
   Windows 2000 :[ハードウェアの追加と削除]アイコン

2. **画面の指示に従ってSCSIボードを検出します。**
   なお、検出の途中でコンピュータが応答しなくなることがありますので、他のアプリケーションは終了しておいてください(コンピュータが応答しなくなった場合は、リセットしてください)。

3. **SCSIボードを検出できたら、SCSIドライバをインストールしてください。**
   詳しくは、SCSI ボードの取扱説明書をご覧いただくか、または SCSI ボードのメーカーにお問い合わせください。
   SCSI ボードが検出されない場合は、ボードの取り付けを確認してください。

4. **以下のページを参照し、SCSIボードが正しく認識されたかを確認してください。**
   ☞ スタートアップガイド「スキャナ接続前の確認」17 ページ

エラーメッセージ(クライアントPC)

クライアントPCでエラーメッセージが表示された場合は、エラーの内容に応じて次のように対処してください。

接続テストでのエラー

メッセージ	対処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	①入力した IP アドレスが正しいか確認してください。 ②スキャナサーバやスキャナの電源がオンになっているか確認してください。 ③ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 ④HUBが正常に動作しているか確認してください。 ⑤お使いのパソコンまたはスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナに問題があり使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナは下記のユーザーが使用中です。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人(メッセージに表示されるアドレスのユーザー)がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。
ネットワークリソースの初期化に失敗しました。システムを再起動してください。	WindowsまたはMacintoshを再起動してください。

メッセージ	対処
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナかネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。	①データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 ②HUBが正常に動作しているか確認してください。 ③スキャナ(サーバ)が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 コントロールパネルの[EPSON TWAIN Pro Network]でタイムアウト時間を長くしてください。 ☞「タイムアウト時間の設定」76 ページ

EPSON TWAIN Pro Network起動時のエラー

TWAINデータソースまたはインターフェイスのエラー

<table>
<tr><th></th><th>Windows</th><th>Macintosh</th></tr>
<tr><td>エラーの例</td><td>EPSON TWAIN HS Network メッセージ
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。
指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。
ネットワークスキャナの状態を確認してください。
EPSON TWAIN HS Networkを終了します。
OK

Twain_32
TWAIN 対応入力機器を開くことができません。Windows ディレクトリ内の TWAIN ディレクトリに正しいスキャナドライバがあることを確認してください 。
OK

PageManager
データソースが開けません。
OK

※ エラー内容は TWAIN 対応アプリケーションにより異なります</td><td>OK
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。ネットワークスキャナが存在しないか、ネットワークに問題があります。ネットワークスキャナの状態を確認して下さい。
EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。

OK
データの受信に失敗しました。ネットワークスキャナまたはネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。
EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。

「読み込み」コマンド処理を完了できません。スキャナをインストールしていません。
OK

※ エラー内容は TWAIN 対応アプリケーションにより異なります</td></tr>
<tr><td rowspan="3">原因・対処</td><td colspan="2">次のようにTWAINデータソースを選択していないため</td></tr>
<tr><td>ソースを選択してください
ソース:
EPSON TWAIN Pro Network
選択
キャンセル</td><td>データソースの選択
EPSON TWAIN Pr...
OK
キャンセル</td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON TWAIN Pro Networkを起動する前に、TWAIN対応アプリケーションでTWAINデータソースを選択してください。選択方法はTWAIN対応アプリケーションによって異なりますので、TWAIN対応アプリケーションの取扱説明書でご確認ください。</td></tr>
</table>

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	①コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Network]を開き、正しいIPアドレスが登録されているか確認の上、テストしてください。 ☞「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ ②スキャナやスキャナサーバの電源がオンになっているか確認してください。 ③ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 ④HUB が正常に動作しているか確認してください。 ⑤お使いのパソコンやスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
ネットワークスキャナに問題があるため使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。
ネットワークスキャナは下記のユーザーが使用中です。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人(メッセージに表示されるアドレスのユーザー)がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。
接続するネットワークスキャナの情報がありません。EPSON TWAIN Pro Network設定プログラムでネットワークスキャナの情報を登録してください。	コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Network]を開き、スキャナサーバのIPアドレスを登録してください。 ☞「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ

メッセージ	対処
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナかネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	①データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 ②HUB が正常に動作しているか確認してください。 ③スキャナ(サーバ)が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 コントロールパネルの[EPSON TWAIN Pro Network] でタイムアウト時間を長くしてください。 ☞「タイムアウト時間の設定」76 ページ
データの送信に失敗しました。 ネットワークスキャナかネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	
Open Transportがインストールされていないか、バージョンが古いです。 Open Transport 1.1.1以上をインストールしてください。	Open Transportがインストールされていません。Open Transport 1.1.1以上をインストールしてください。その後、再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してみてください。

EPSON TWAIN Pro Network使用時のエラー

ハードディスクやメモリ関連のエラー

	Windows	Macintosh
エラー	Twain_32 画像の維持に必要な仮想メモリがありません。画像サイズを小さくしてください。 OK エラー メモリ、又はハードディスクの空き容量は不足しています。 OK	起動ディスクに十分な空き領域がありません。 OK OK EPSON TWAIN Pro Networkが、命令を実行するのに必要なメモリが足りません。 EPSON TWAIN Pro Networkを使用するアプリケーションの、メモリ割り当てサイズを増やしてください。
原因・対処	これらのエラーは、コンピュータのハードディスクやメモリの空き容量が不足している時に起こります。Macintoshの場合は、TWAIN対応アプリケーションへのメモリ割り当てが不十分であることも考えられます。空き容量を確保してください。 ☞「エラーが出て画像を取り込めない」74 ページ	

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対処
ネットワークスキャナでストップボタンが押されました。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	他の人がEPSON Scan Serverのストップボタンを押したため、EPSON TWAIN Pro Networkが強制終了されました。 再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してください。
一定時間アクセスがなかったため、コネクションが切断されました。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	約15分間EPSON TWAIN Pro Networkの操作がなかったため、EPSON TWAIN Pro Networkが強制終了されました。 取り込みを行う場合は、再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してください。
ネットワークスキャナでネットワークに関するエラーが発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	スキャナサーバとスキャナの接続ケーブルが外れたか、またはスキャナサーバが何らかの原因により動作不能状態になった可能性があります。 接続を確認してください。または、スキャナサーバの電源を入れ直してみてください。

ADF使用時のエラー

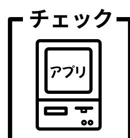
メッセージ	対処
ADFに用紙がありません。	ADFに原稿をセットしてください。
ADFの用紙が詰まりました。	下記を参照し、詰まっている原稿を取り除いてください。 ☞ユーザーズガイド（CD-ROM）「ADF 使用時のトラブル」
オプションのカバーが開いています。	ADFまたはADFのカバーをしっかり閉じてください。
原稿台に用紙が残っていないことを確認してください。	ADFから取り込む場合は、原稿台に用紙を置かないでください。
データの受信に失敗しました。	• 取り込み動作中は、ADF または ADF のカバーを開けないでください。 • ADF で用紙が詰まった場合にも、このメッセージが表示される場合があります。その場合は、下記を参照して対処してください。 ☞ユーザーズガイド（CD-ROM）「ADF 使用時のトラブル」

画像取り込み時のトラブル

EPSON TWAIN Pro Networkを起動できない

エラーメッセージが表示される場合は、以下のページを参照して対処してください。

「EPSON TWAIN Pro Network起動時のエラー」69 ページ



［EPSON TWAIN Pro Network］で、スキャナサーバのIP アドレスを正しく入力または選択していますか？

コントロールパネルから［EPSON TWAIN Pro Network］を開き、IPアドレスが正しいか確認してください。

「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ

Windows

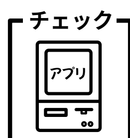


Macintosh



Windows NT/2000でお使いの場合は、ログインユーザーごとにIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合は、以下のページを参照して設定してください。

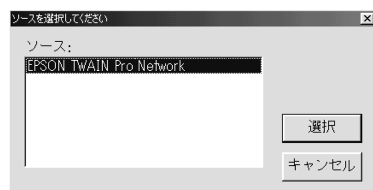
「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ



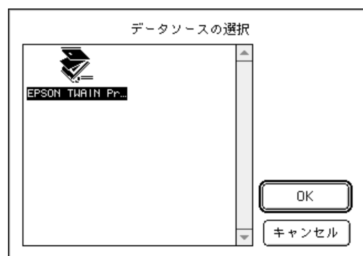
TWAIN対応アプリケーションで、TWAINデータソースを正しく選択していますか？

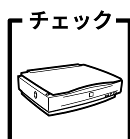
お使いのTWAIN対応アプリケーションの取扱説明書を参照し、TWAINデータソースの選択画面で［EPSON TWAIN Pro Network］を選択してください。

Windows



Macintosh





スキャナサーバ側の準備はできていますか？

スキャナの電源がオンになっているか、正しく接続されているか、またEPSON Scan Serverが起動しているか確認してください。

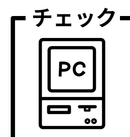


他のTWAIN対応アプリケーションで試してみてください。
何らかの原因により、TWAIN対応アプリケーションの動作が不安定になっていることも考えられます。他のTWAIN対応アプリケーションから起動してみてください。または、コンピュータを再起動してみてください。

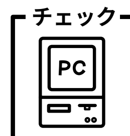


インターネットにダイヤルアップ接続していませんか？
Windows 95/98/Meでインターネットにダイヤルアップ接続している場合、Internet Explorerの使用中にEPSON TWAIN Pro Networkを起動すると［スキャナが見つかりません］などと表示されて接続できない場合があります。
この場合は、Internet ExplorerをLANを使用してインターネットに接続するように設定してください。
ただしこの場合、Internet Explorerのアイコンをダブルクリックしてもインターネットに接続できません。必要に応じて、設定を元に戻してください。

エラーが出て画像を取り込めない



ハードディスクに、必要な空き容量がありますか？
ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量が必要です。不足している場合は、不要なデータを削除したり、ハードディスクを増設するなどして必要な容量を確保してください。取り込む画像データ容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Networkの［出力サイズ］項目で確認できます。
なお、フォトレタッチソフトを使用している場合、フォトレタッチソフトが仮想記憶領域として多くの容量を使用していることがあります。必要に応じて、ハードディスクを増設してください。



メモリの空き容量は十分にありますか？
次の時は、メモリの空き容量が減って画像が取り込めないことがあります。
1. 複数のアプリケーションを同時に使用している
2. 他のアプリケーションで大きなデータを扱っている
3. クリップボードに大きなデータがある
これらの場合、アプリケーションの動作が遅くなるなどの症状が現れます。次のように対処して空きメモリを確保してください。
1の場合：他のアプリケーションを終了する
2の場合：他のアプリケーションでデータを保存の上、できればそのアプリケーションを終了する
3の場合：念のため、コンピュータを再起動する

必要なメモリ容量は画像データによって異なりますが、カラー原稿の取り込みでは、64MB以上を推奨します（画像データによっては、さらに多くの容量を必要とします。メモリ容量は、多ければ多いほど有利です）。



Macintoshの場合、TWAIN対応アプリケーションに割り当てたメモリ容量は十分ですか？

TWAIN対応アプリケーションに割り当てたメモリ容量が不十分だと、画像を取り込めないことがあります。この時は、次のように対処してください。

1. TWAIN対応アプリケーションを終了します。
2. TWAIN対応アプリケーションのアイコンをクリックし、［ファイル］メニューから［情報を見る］を選択します（Mac OS 8.5では、［ファイル］－［情報を見る］－［メモリ］を選択します)。
3. ［メモリ必要条件］項目の［最小サイズ］と［使用サイズ］をそれぞれ設定します。最適な設定値はアプリケーションによって異なりますので、お使いのアプリケーションの取扱説明書で確認するか、またはアプリケーションメーカーにお問い合わせください。基本的には、アプリケーションの推奨サイズ+取り込む画像データ容量の2倍以上の容量を割り当てることをお勧めします。

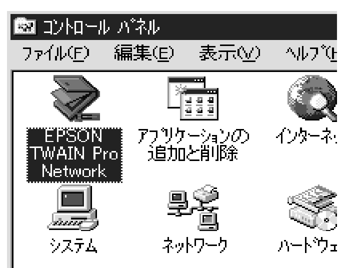
なお、アプリケーションに割り当てるメモリ容量を増やしすぎると、同時に使用する他のアプリケーションの動作に支障が出ることがありますのでご注意ください。

タイムアウト時間の設定

EPSON TWAIN Pro Networkの接続テスト時や起動時に［データの受信に失敗しました］というエラーメッセージが表示された場合は、次の手順でタイムアウト時間の設定を変更してください。

1 コントロールパネルから［EPSON TWAIN Pro Network］を開きます。

Windows

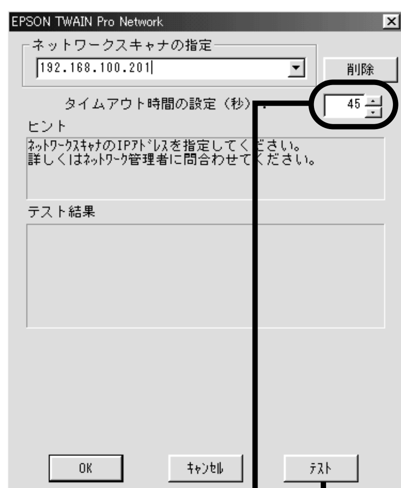


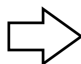
Macintosh

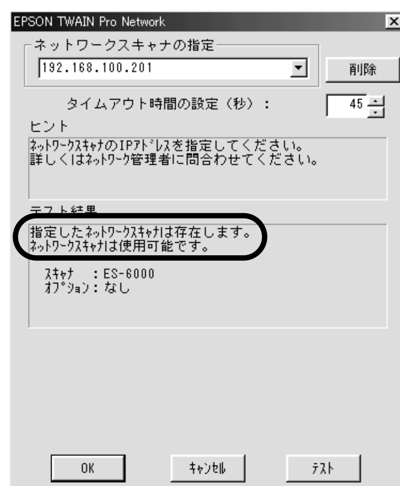


2 ①タイムアウト時間を長めに設定し、②［テスト］ボタンをクリックします。右のメッセージが表示されたらデータの受信は成功です。

［▲］ボタンで時間が長く、［▼］ボタンで時間が短くなります。







①時間を長めに設定して、 ②クリックします



ポイント

- **必要な時間は、お使いのネットワーク環境や時間帯などによって異なります。15秒ずつくらいの間隔で時間を長くしていき、エラーが出なくなる時間を見付けてください。**
- **設定できる時間は、30秒〜300秒（1秒刻み）です。初期設定は30秒です。**

3 ［OK］ボタンをクリックします。

これで設定は終了です。

ソフトウェアの再インストール

何らかの原因でソフトウェアの動作が不安定になっている場合は、次の手順で再インストールしてください。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアを再インストールする前に、現在インストールされているソフトウェアを、アンインストールプログラムを使用して削除（アンインストール）してください。


ポイント

- **アンインストールプログラムを使用してEPSON TWAIN Pro Networkを削除しても、[設定保存]ダイアログに保存されている設定は削除されません。**
- **削除を実行する前に、コントロールパネルを閉じておいてください。コントロールパネルが開いていると、一部のファイルが削除されません。**

Windowsの場合

1 アンインストーラを起動します。

EPSON Scan Server を削除する場合

Windows NT3.51以外	[スタート]－[プログラム]－[EPSON Scan Server]－[EPSON Scan Serverアンインストール]の順にクリックします。
Windows NT3.51	[EPSON Scan Server]グループの[EPSON Scan Serverアンインストール]アイコンをダブルクリックします。

EPSON TWAIN Pro Network を削除する場合

Windows NT3.51以外	[スタート]－[プログラム]－[EPSONネットワークスキャナ]－[EPSON TWAIN Pro Networkアンインストール]の順にクリックします。
Windows NT3.51	[EPSONネットワークスキャナ]グループの[EPSON TWAIN Pro Networkアンインストール]アイコンをダブルクリックします。

2 [はい] ボタンをクリックします。削除が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

3 コンピュータを再起動します。

この後は、以下のページを参照してソフトウェアを再インストールしてください。

☞「ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）」23 ページ
☞「ソフトウェアのインストール（クライアント PC）」30 ページ

Macintoshの場合

1. **Macintoshに、ES-6000HソフトウェアCD-ROMをセットします。**

2. **［EPSON TWAIN Pro NET］フォルダをダブルクリックして開きます。**

3. **［EPSON TWAIN Pro NETインストール］アイコンをダブルクリックします。**

4. **リストから［削除］を選択し、［削除］ボタンをクリックします。**
   削除が実行されます。



リストから削除を選択して、　　クリックします

5. **［終了］ボタンをクリックします。これで削除は終了です。**

6. **Macintoshを再起動します。**

この後は、以下のページを参照して EPSON TWAIN Pro Network を再インストールしてください。

☞「Macintosh でのインストール」36 ページ

最新のソフトウェア入手方法

ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページおよび、パソコン通信により最新版の提供を行う予定です。


ポイント

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

パソコン通信

@niftyパソコン通信サービス※： EPSON Information Forum
（コマンド：GO_FEPSONI）_はスペースです

※@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY-Serve会員のみ利用可能。

パソコン通信経由でのダウンロード[*1]・解凍[*2]・インストール方法については、パソコン通信上に記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

「ソフトウェアの削除」77 ページ

インターネット

エプソン販売のホームページアドレスは次の通りです。
http://www.i-love-epson.co.jp

インターネット経由でのダウンロード[*1]・解凍[*2]・インストール方法については、ホームページに記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

「ソフトウェアの削除」77 ページ

*1 ダウンロード： パソコン通信やインターネット上に登録されているデータを、ネットワーク通信を介して自分のコンピュータに保存することです。

*2 解凍： ダウンロードしたファイルは圧縮（複数のファイルをまとめて、データ容量を小さくすること）されています。解凍とは、圧縮されているデータを元のファイルに復元することです。

CD-ROMでの郵送

エプソンディスクサービスで承っております。郵便局へ実費をお振り込みいただくと、郵送にてお送りいたします。
申込方法の詳細はエプソンFAXインフォメーションでご確認ください。FAXインフォメーションの番号は裏表紙にあります。

MEMO

付録

ここでは、次の内容について説明しています。

インストールによって登録される内容

EPSON Scan Server

以降の画面は、Windows 95でのものです。他のOSでは、画面表示が多少異なります。

コントロールパネル(Windows 95/NT)

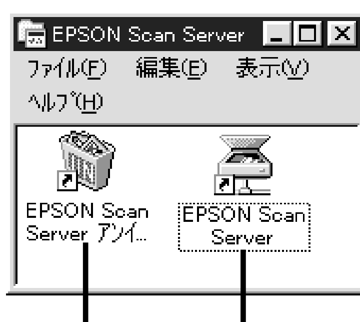
[EPSON Scan Server] アイコンが登録されます。
[EPSON Scan Server] では、使用するスキャナの選択とEPSON Scan Serverの起動モードの設定ができます(28 ページの❷ ～❸)。



[EPSON Scan Server]グループ

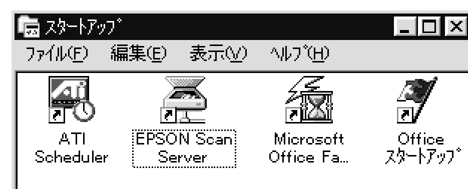
① EPSON Scan Server
EPSON Scan Serverです。
☞「EPSON Scan Serverの起動」40 ページ

② EPSON Scan Serverアンインストール
EPSON Scan Serverを削除するためのユーティリティです。
☞「ソフトウェアの削除」77 ページ



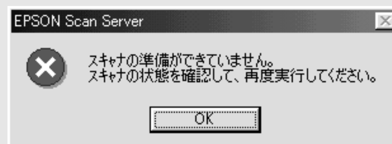
スタートアップ

25 ページまたは28 ページ❶の右側の画面で[はい]を選んだ場合は、EPSON Scan ServerがWindowsのスタートアップに登録されます。




ポイント

スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっていたり、スキャナが接続されていない場合は、EPSON Scan Serverが右のメッセージ画面を表示します。この場合は、以下のページを参照して対処してください。
☞「スキャナサーバ起動時のエラー」65 ページ



EPSON TWAIN Pro Network(Windows)

以降の画面は、Windows 95でのものです。他のOSでは、画面表示が多少異なります。

コントロールパネル

[EPSON TWAIN Pro Network] アイコンが登録されます。

☞「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ



[EPSON ネットワークスキャナ]グループ

[EPSON TWAIN Pro Networkアンインストール] アイコンが登録されます。
これは、EPSON TWAIN Pro Networkを削除するためのユーティリティです。

☞「ソフトウェアの削除」77 ページ



EPSON TWAIN Pro Network(Macintosh)

コントロールパネル

[EPSON TWAIN Pro NET] アイコンが登録されます。
詳細は以下のページをご覧ください。

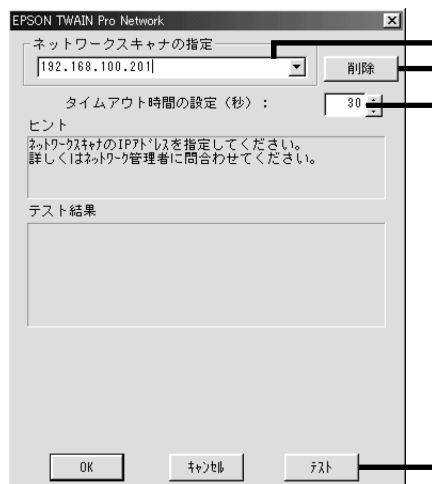
☞「ネットワークスキャナの接続設定」84 ページ



ネットワークスキャナの接続設定

コントロールパネルの［EPSON TWAIN Pro Network］で、ネットワークスキャナの接続設定を行えます。

Windows



Macintosh



※Windows NT3.51の場合、画面は多少異なります。

①[ネットワークスキャナの指定]ボックス

ネットワークスキャナを新規登録する時は、ここにネットワークスキャナ（スキャナサーバ）のIPアドレスを入力します。最大5台まで登録できます。

ネットワークスキャナを複数登録した場合は、ここで使用したいネットワークスキャナのIPアドレスを選択することにより、使用するスキャナを切り替えます。

②[削除]ボタン

このボタンをクリックすると、［ネットワークスキャナの指定］ボックスに表示されているIPアドレスを削除します。IPアドレスを間違えて入力した時などにお使いください。

③タイムアウト時間の設定

ネットワーク通信の確立や、データ送受信のタイムアウト時間を設定します。

タイムアウト時間は30秒から300秒の間で設定できますが､通常は変更しないでください。

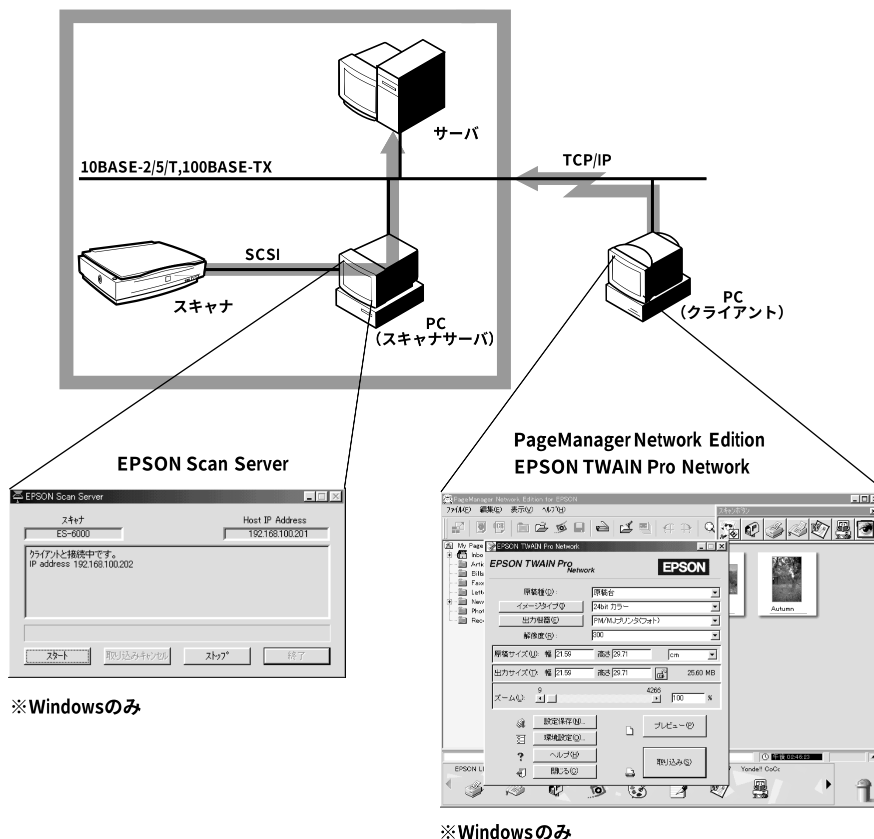
④[テスト]ボタン

このボタンをクリックすると、［ネットワークスキャナの指定］ボックスに表示されているIPアドレスのネットワークスキャナとの通信をテストします。

テストの結果は、［テスト結果］項目に表示されます。

PageManager Network Editionによる応用

Windowsのみの機能です。
TWAIN対応アプリケーションに、ソフトウェアCD-ROM収録の［PageManager Network Edition］を使用すると、取り込んだ画像を任意のフォルダに自動的に保存することができます。保存先は、PageManager Network Editionを起動しているPCはもちろん、アクセス権のあるネットワーク上のPC（サーバや他のクライアントPCなど）を指定することもできます。
取り込んだ画像をサーバに保存すれば、その画像をネットワークのユーザーが共有できます。



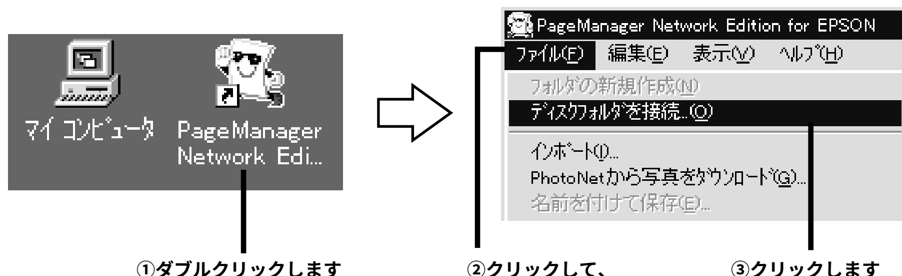
PageManager Network Editionの設定

PageManager Network Editionを使用して取り込んだ画像をサーバや他のクライアントPCなどに保存する場合は、次の手順で保存先のフォルダに接続してください。

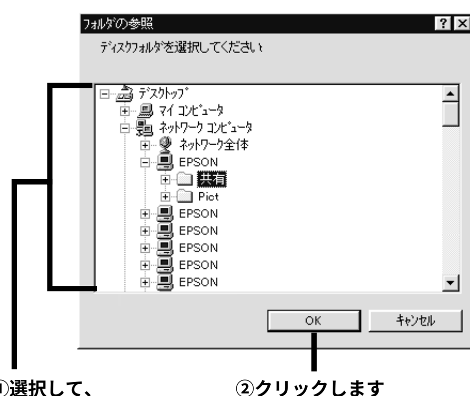

ポイント

- **保存先のフォルダに接続するには、保存先でアクセス権が設定されていることが必要です。ネットワーク管理者や保存先のPCの所有者にご相談ください。**
- **次の手順の途中でログイン画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。**

1 ①PageManager Network Editionを起動します。②［ファイル］メニューから③［ディスクフォルダを接続］を選択します。



2 **ネットワークパスの一覧が表示されるので、①保存先のPCとフォルダを選択し、②［OK］ボタンをクリックします。**
右の画面は例です。



［My PageManager］の下に、指定した PC 名とフォルダ名が追加（接続）されます。
また、そのフォルダに画像が保存されている場合は、画像がサムネイル（小画面）表示されます。



3 ［ファイル］メニューから［スキャンの設定］を選びます。



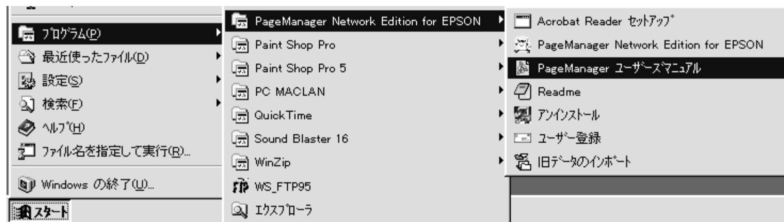
4 ①［スキャンしたイメージの保存先］で［アクティブフォルダ］をチェックして、②［OK］ボタンをクリックします。



これでフォルダの接続は終了です。
以上の設定により、PageManager Network Edition から EPSON TWAIN Pro Network を使用して画像を取り込むと、現在接続している（開かれている）フォルダに自動的に保存されるようになります。

PageManager Network Editionの使用方法について

PageManager Network Editionの詳しい使用方法については、PageManager Network Editionの取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。




ポイント

- PDFファイルを閲覧するには、Acrobat Readerが必要です。お持ちでない場合は、ES-6000Hソフトウェア CD-ROMからインストールしてください。
- PDFファイルの使用方法については、Acrobat Readerのヘルプをご覧ください。ヘルプを見るには、[ヘルプ] メニューから [Readerのヘルプ] を選択します。



おことわり

PageManager Network Editionは、NewSoft社の製品です。操作上の不明点については、ニューソフトジャパンサポートセンターにお問い合わせください。連絡先は別冊［アプリケーションのお問い合わせ先一覧］に記載されています。

用語集

英数字

API：

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ（OS）の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

DHCP：

DHCPはDynamic Host Configuration Protocol（動的ホスト構成プロトコル）の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。
→ TCP/IP、クライアント

Ethernet（イーサネット）：

コンピュータやワークステーションなどで使われるネットワーク方式のこと。もっとも広く普及している方式。
通信速度は10Mbpsまたは100Mbps。接続ケーブルには、10BASE-T、10BASE-2などがある。
→ 10BASE/100BASE

HUB（ハブ）：

10BASE-T/100BASE-TXのケーブルを束ねるための、ネットワークの接続装置。10BASE-T/100BASE-TXでは、各コンピュータを直接接続するのではなく、ハブを介してスター状に接続するため、クライアントPCの移動や増設の際に、ネットワークを停止する必要がない。
→ 10BASE/100BASE、クライアント

IPアドレス：

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス（識別子）で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。
IPアドレスは数字の羅列（192.168.100.200など）なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称（ホスト名）を使用する。
→ TCP/IP、ホスト名


ポイント

IPアドレスは、外部との接続（インターネットへの接続・電子メールなど）を行う際には、日本ネットワークインフォメーションセンター：JPNIC（http://www.nic.ad.jp/index-j.html）に申請を行って正式に取得していただく必要がありますので、システム管理者にご相談ください。
なお、IPアドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行なわないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスを使用できます（RFC1918で規定されています）。
プライベートアドレス：
10.0.0.1 ～10.255.255.254
172.16.0.1 ～172.31.255.254
192.168.0.1 ～192.168.255.254

OCR：

Optical Character Recognitionの略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Readerになる。

Open Transport：

Mac OSのネットワーク環境モジュールのこと。Open Transportにより、他の形態のネットワークを利用することができる。

TCP/IP：

TCP/IPはTransmission Control Protocol/Internet Protocolの略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。
→ プロトコル

TWAIN(トウェイン):

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス（API）の規格。取り込みソフトウェア自体もTWAINと呼ばれる。
付属のEPSON TWAIN Pro Networkは、このTWAIN規格に対応しているので、各種TWAIN対応アプリケーションから画像を直接取り込むことができる。
→ API

10BASE/100BASE (テンベース／ヒャクベース):

Ethernetの仕様で定められたケーブル接続の規格。10BASEには、ツイストケーブルを使う10BASE-T、直径5mmの同軸ケーブルを使う10BASE-2、直径10mmの同軸ケーブルを使う10BASE-5などがある。
10BASEの機構をそのまま利用し、通信速度を100Mbpsに高めた規格を100BASE-TXと言う。
→ Ethernet

アイウエオ

解像度(resolution):

解像度には、［印刷解像度］と［画像解像度］と［表示解像度］などがある。

印刷解像度:

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを［印刷解像度］と言い、単位はdpi（dot per inch）で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度:→画像を取り込む時に、EPSON TWAIN Pro Networkで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素（点）が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi（dot per inch）で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み／保存／読み込みなどに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

表示解像度:

画像をコンピュータのディスプレイに表示した時に、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

クライアント(Client):

ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアントPCとも言う。クライアントPCを使用する人を、一般にユーザーと言う。

クリップボード(clip-board):

ソフトウェア間でデータを交換する時に、データを保存する場所のこと。メモリを使用する。

サーバ(Server):

ネットワーク上でクライアントPCにさまざまなサービスを提供するコンピュータのこと。
サーバを管理する人を、ネットワーク管理者またはシステム管理者などと言う。

セグメント:

ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。

ダイアルアップ:

電話回線を使って必要な時だけ外部（プロバイダー）に接続すること。

ドラッグ(drag):

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ネットワーク(Network):

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークをWAN(Wide Area Network)と言い、同一建物内などのネットワークをLAN(Local Area Network)と言う。

ネットワーク管理者:

サーバ(ネットワーク)を管理する人のこと。システム管理者などとも言う。
→ サーバ

プロトコル(Protocol):

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール/約束事/規約のこと。接続の開始/終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

ホスト名(Host name):

インターネットに接続されたコンピュータを特定する名称のこと。インターネットでは、インターネット上のコンピュータに識別子(IPアドレス)を付けることでコンピュータを特定し、通信するが、IPアドレスは数字の羅列(192.168.100.200など)のため、通常は分かりやすいホスト名(http://www.i-love-epson.co.jpなど)を用いる。
なお、ホスト名を使用するには、DNSサービスが必要。
→ IPアドレス

メモリ(memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。
画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

索引

数字

C

D

E

H

I

S

T

あ

い

え

か

き

く

こ

さ

す

せ

た

と

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。
・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること
（見本印があっても不可）
・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について
書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

ご注意